

第4期

# 岩槻まちづくり アクションプラン

令和8年度(2026年度)～令和12年度(2030年度)

令和8年6月

さいたま市



# 目次

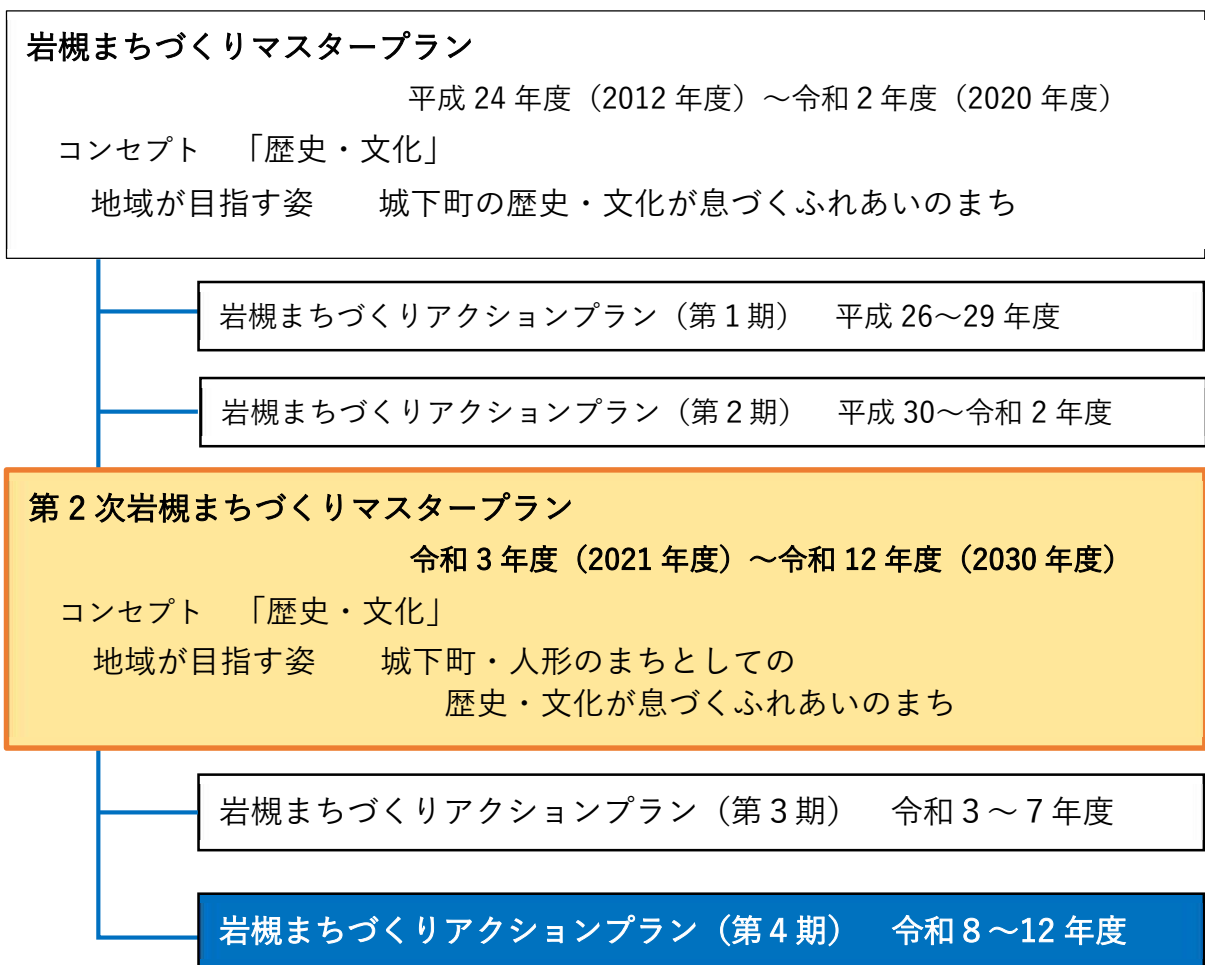
第1章 岩槻まちづくりアクションプラン（第4期）の策定について .....	1
1-1 アクションプランの策定の目的と経緯 .....	1
1-2 上位関連計画との関係 .....	2
1-3 アクションプラン（第4期）の展開 .....	3
(1) 取組の位置付け .....	3
(2) 計画の対象区域 .....	4
(3) まちの声を取り入れたまちづくりの推進 .....	5
(4) 計画期間 .....	9
第2章 アクションプラン（第3期）の評価及び考察 .....	10
2-1 アクションプラン（第3期）の評価 .....	10
(1) 事業の一覧 .....	10
(2) 施策テーマ別の成果 .....	12
2-2 アクションプラン（第3期）の考察 .....	22
第3章 アクションプラン（第4期）の施策体系と推進 .....	25
3-1 取組テーマと目標 .....	25
(1) 取組テーマ1 .....	25
(2) 取組テーマ2 .....	26
(3) 取組テーマ3 .....	27
(4) 取組テーマ4 .....	28
(5) 取組テーマ5 .....	29
3-2 アクションプラン（第4期）総括図 .....	30
3-3 アクションプラン（第4期）に位置付ける事業内容 .....	32
3-4 アクションプラン（第4期）の進め方 .....	48
(1) 進行管理 .....	48
(2) 事業シートによる評価 .....	49

# 第1章 岩槻まちづくりアクションプラン（第4期）の策定について

## 1-1 アクションプランの策定の目的と経緯

さいたま市では、岩槻駅周辺地区のまちづくりの目指す姿や取組の方向性を示した「第2次岩槻まちづくりマスタープラン（以下「マスタープラン」という。）」を策定しており、計画期間は令和3年度から令和12年度までとなっています。

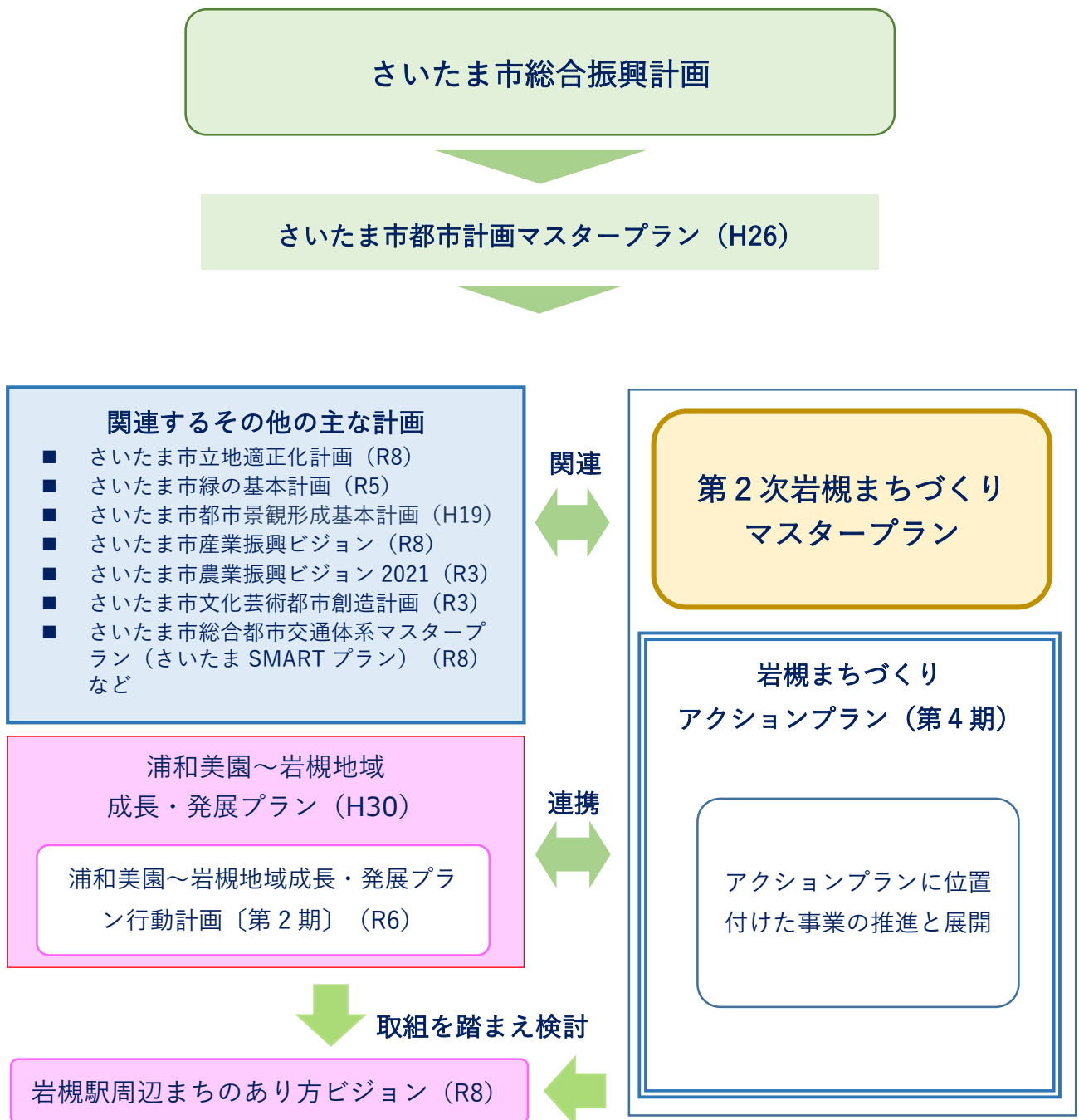
岩槻まちづくりアクションプラン（以下「アクションプラン」という。）は、第2次マスタープランが目指す将来像を実現するための行動計画となります。



## 1-2 上位関連計画との関係

第2次マスタープランは、市政運営の最も基本となる「さいたま市総合振興計画」、これを受けた「さいたま市都市計画マスタープラン」を上位計画とし、その他関連する計画等と整合を図り策定されています。

行動計画であるアクションプラン（第4期）は、岩槻駅周辺地区のまちづくりの目標や取組の方向性を示す第2次マスタープランを上位計画とし、関連するその他の既定計画と連携しながら事業を推進していきます。



## 1-3 アクションプラン（第4期）の展開

### （1）取組の位置付け

第2次マスタープランでは将来像の実現に向けて、「みがく」「つなぐ」「つくる」「たのしむ」「はぐくむ」の5つの取組テーマを掲げています。これらに取り組みながら、関わる人材や取組の規模を広げていくことを目指していきます。

なお、アクションプラン（第4期）の展開においては、岩槻まちなかミーティング※における区民の皆さまの意見も参考としていくものとします。

#### 【まちづくりのコンセプト・方針・取組】

#### まちづくりのコンセプト

### 歴史・文化

#### 地域が目指す姿

城下町・人形のまちとしての  
歴史・文化が息づくふれあいのまち

- 方針1：岩槻の魅力を高める地域資源の保全・活用
- 方針2：岩槻に潤いとにぎわいを生む産業・交流の推進
- 方針3：岩槻の未来を創る地域力の発掘・育成

#### まちづくりの取組

#### みがく

- まちなみづくり
- 地域資源の魅力向上

#### つなぐ

- 地域をつなぐ交通環境の向上
- 関係人口増加を図る情報発信力の強化

#### つくる

- 多様な産業を生かした岩槻ブランドの開発
- 岩槻の地域固有の魅力づくり

#### たのしむ

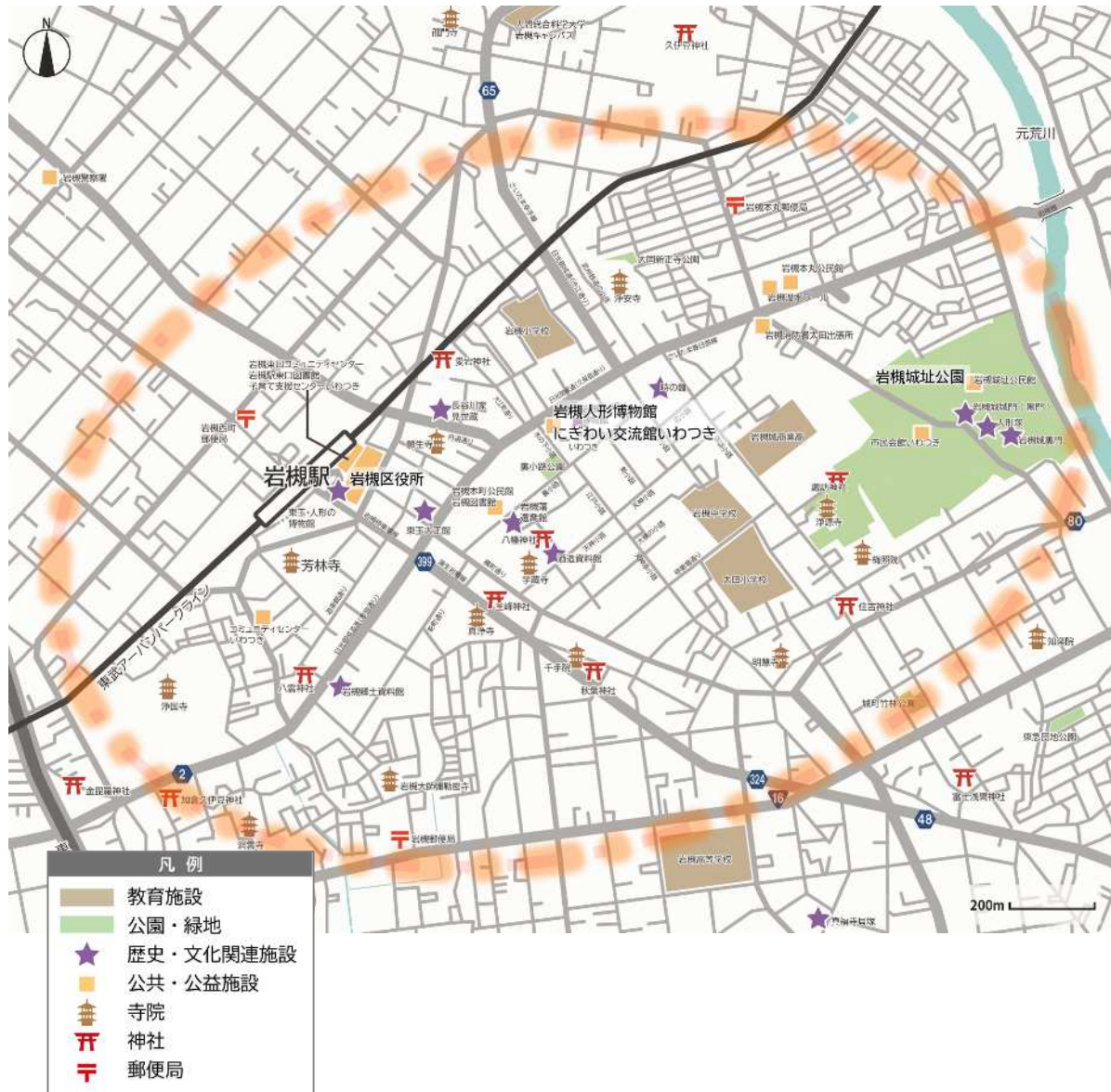
- 地域を活性化するまちの更新
- 多様な交流の場や機会の創出

#### はぐくむ

- 都市マネジメントの導入
- 次世代に継承するまちづくり

## (2) 計画の対象区域

計画の対象区域は、岩槻駅、岩槻区役所、岩槻人形博物館及びにぎわい交流館いわつき、岩槻城址公園を含む岩槻駅周辺地域（概ね以下の範囲）とし、取組によっては区域外との連携を図るものとします。



### (3) まちの声を取り入れたまちづくりの推進

岩槻まちの戦略会議※が開催した岩槻まちなかミーティング※において、岩槻に暮らし・学び・働く方々がまちの将来について夢や希望を語り合い、まちづくりのビジョンを話し合いました。

主に岩槻駅周辺～一番街～栄町通り（横町通り）に焦点が当てられ、次ページに示すイメージや意見が集まりました。

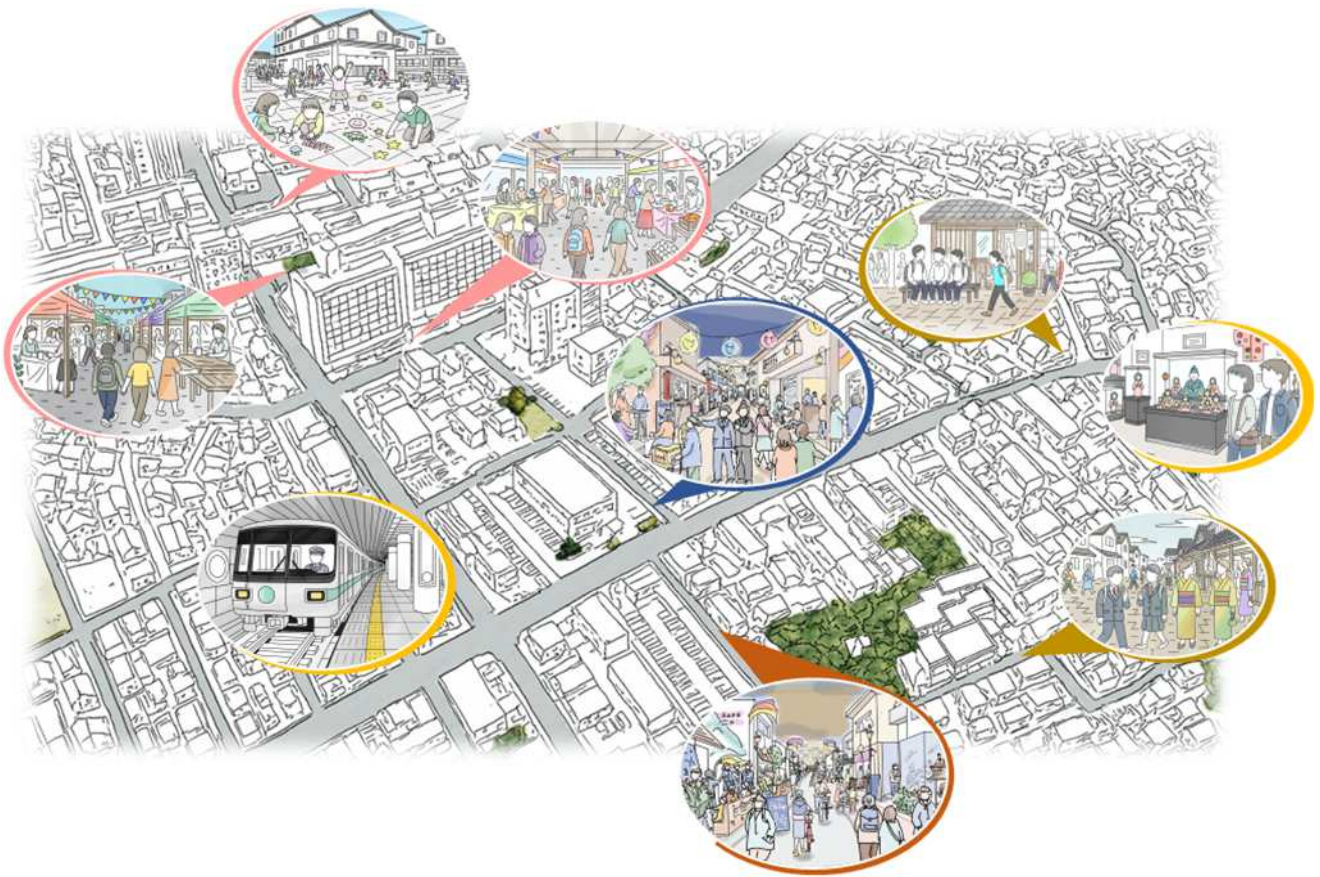


#### ※岩槻まちの戦略会議

岩槻駅東口エリアを主な活動範囲として、人形店、商店街のポイント事業者、岩槻黒奴保存会など様々な団体に所属する区民や事業者が集まり、岩槻のまちについて話し合い、まちづくりの戦略や具体的な取組を考える場です。

#### ※岩槻まちなかミーティング（令和7年7月25日開催）

岩槻に暮らし・学び・働く方々56名が参加し、岩槻駅周辺や一番街、栄町通り（横町通り）において「こんなことができると良い、こんな場所になってほしい」という夢や希望を語り合いました。



<岩槻まちなかミーティングから描かれたまちのイメージ ① 全体図>

(岩槻まちなかミーティングの主な意見)

- ・歩いていて、岩槻らしさや歴史を感じられるまちが良い。
- ・マルシェがあるまちが良い。
- ・店舗の軒先や空地においてあるいろいろなベンチで、休んだり、おしゃべりをしたり楽しみたい。
- ・子どもが通りで遊べるようなところがあると良い。
- ・若者が増えてほしい。若者向けの店舗も増えてほしい。
- ・岩槻に住んでいる人も、仕事に来ている人も、学校に来ている人も、まちなかで長く過ごせるようなまちにしたい。
- ・いろいろなお店が増えてほしい。



<岩槻まちなかミーティングから描かれたイメージ ② 栄町通り（横町通り）>

（岩槻まちなかミーティングの主な意見）

- ・ 放課後の若者たちが、友人とおしゃべりを楽しんだり、おやつを食べたりして過ごせる商店街になると良い。
- ・ 低未利用地や軒先を利用して、区民や学生などが集まれる、過ごせる場があると良い。
- ・ 歩行者が安心して歩けるような空間にしたい。
- ・ 季節を感じることができる植栽等により緑陰をつくり、夏には涼をとれる場があると良い。
- ・ イルミネーションや街灯が整い、明るい通りになると良い。



<岩槻まちなかミーティングから描かれたイメージ ③ 一番街>

(岩槻まちなかミーティングの主な意見)

- ・店舗の軒先などで飲食を楽しめる場となると良い。
- ・店の中と外がゆるくつながるような店舗が増えると良い。
- ・夕方には、市内に勤めている方や区民が、飲食を楽しみに訪れる場になると良い。
- ・建物の外観の統一や、人形をモチーフとした街灯やベンチなどで、岩槻らしさを感じるまちなみになってほしい。

以上の集まった意見やイメージを受けて、アクションプラン（第4期）ではまちの声を取り入れながら、より魅力的なまちづくりを推進していきます。

#### (4) 計画期間

アクションプランは、事業の実効性を高めるとともに、まちづくりの進捗や社会経済状況の変化、市の施策展開に対応するため、5年ごとに計画期間を区切っています。アクションプラン（第4期）の計画期間は、令和8年度から令和12年度までとしています。



## 第2章 アクションプラン（第3期）の評価及び考察

### 2-1 アクションプラン（第3期）の評価

#### (1) 事業の一覧

アクションプラン（第3期）では、32事業を実施し、以下の結果となりました（定性的目標の場合は、担当課の主観的評価による）。

A：目標を上回って達成（100%超過）

B：目標を概ね達成（80%以上～100%以下）

C：目標を未達成(80%未満)

29事業が目標を達成（AとB）し、3事業が未達成となりました。

取組テーマ	No	事業名	所管課	評価	
みかく	1	岩槻歴史街道事業	岩槻まちづくり事務所	C	
	地域資源の魅力向上	2	時の鐘等保存活用	文化財保護課	B
		3	岩槻藩遷喬館保存活用	博物館	A
		4	岩槻郷土資料館保存活用	博物館	A
		5	登録有形文化財の活用	観光経済室 コミュニティ課	A
		6	人形のまち岩槻流しびな	商業振興課	B
		7	人形のまち岩槻まちかど雛めぐり	コミュニティ課	B
		8	まつりによるにぎわいの創出	観光経済室	A
		9	真福寺貝塚保存活用	文化財保護課	B
つなぐ	地域をつなぐ交通環境の向上	10	自転車を活用した観光の推進	自転車まちづくり推進課 交通政策課 観光経済室	B
		11	自転車ネットワークの整備推進	自転車まちづくり推進課 道路環境課	B
		12	岩槻中央通り線整備事業	道路計画課 道路環境課	B
		13	地下鉄7号線延伸	未来都市推進部	B
	関係人口増加を図る情報発信力の強化	14	岩槻区の観光PR	観光経済室	A
		15	観光案内サイン等の整備	観光経済室	A
		16	岩槻観光案内所運営事業	観光国際課	B
		17	岩槻区ガイドブックの活用	コミュニティ課	B
		18	岩槻人形博物館管理運営事業	岩槻人形博物館	C

	取組テーマ	No	事業名	所管課	評価
つくる	多様な産業を生かした 岩槻ブランドの開発	19	さいたま市伝統産業活性化事業	商業振興課	B
		20	岩槻駅周辺地域活力創出事業	未来都市推進部	B
		21	地元農産物の普及に向けた取組	農業政策課	A
	岩槻の地域固有の魅力 づくり	22	城下町岩槻歴史散策	観光経済室	A
		23	岩槻散策マップ	観光経済室	A
		24	半日観光ルート事業	観光国際課	B
たのしむ	地域を活性化するまち の更新	25	岩槻駅西口土地区画整理事業	岩槻まちづくり事務所	C
		26	リノベーションまちづくり事業の推進	未来都市推進部	A
		27	ウォークアブルなまちづくりに向けた取組	岩槻まちづくり事務所	B
	多様な交流の場や機会 の創出	28	いわつき・夢・コンサート	コミュニティ課	A
		29	にぎわい交流館いわつきの活用	経済政策課	A
はぐくむ	都市マネジメントの導入	30	まちづくりプラットフォームの構築・支援	岩槻まちづくり事務所	B
	次世代に継承するまち づくり	31	人形づくり体験	観光経済室	A
		32	伝統文化や産業の継承	岩槻本丸公民館	B

## (2) 施策テーマ別の成果

アクションプラン（第3期）では目標年次を令和7年度とし、取組テーマごとに数値目標を設定しています。

これまでの事業の経過状況と事業評価について、調査した結果を次のとおり整理しました。この結果を踏まえて、目標に対してどの程度取り組むことができたのか、まちづくりへの貢献度はどの程度あったのかなど、成果を振り返ります。

### ① 取組テーマ1：みがく

#### <取組テーマの説明>

地域資源への関心を高め、資源をみがきあげ、評価を高めていきます。

評価の高まりは、地域への愛着や誇りの醸成にもつながり、区民の関心、岩槻のアイデンティティの確立につなげます。

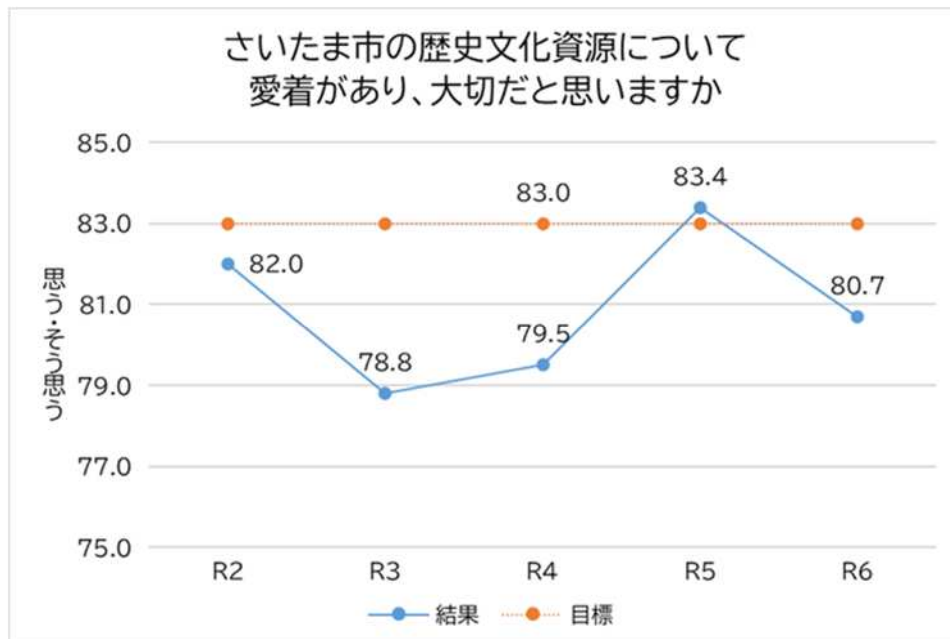
#### <目標>

区民が地域資源に関心を持ち、誇りを持てるようになることが望ましい姿です。そこで、総合振興計画の進捗管理に係る市民アンケートの「さいたま市の歴史文化資源について愛着があり、大切だと思う」を指標として、「そう思う+どちらかと言えばそう思う」とする区民が増えることを目標とします。

#### ■さいたま市の歴史文化資源について愛着があり、大切だと思う

そう思う+どちらかと言えばそう思う R2時点：82.0% ⇒ R7目標：83.0%

#### <結果>



※総合振興計画の進捗管理に係る「市民アンケート」における岩槻区在住者の回答を集計

目標は「さいたま市の歴史文化資源について愛着があり大切だと思う区民」の割合を、R 2年度の82.0%から、R 7年度時点で83.0%に高めることでした。R 5年度の調査では83.0%を超えましたが、R 6年度にはやや低下し80.7%になりました。

<取組事業>

取組テーマ	No	事業名	所管課	評価
みかく 地域資源の魅力向上	1	岩槻歴史街道事業	岩槻まちづくり事務所	C
	2	時の鐘等保存活用	文化財保護課	B
	3	岩槻藩遷喬館保存活用	博物館	A
	4	岩槻郷土資料館保存活用	博物館	A
	5	登録有形文化財の活用	観光経済室 コミュニティ課	A
	6	人形のまち岩槻流しびな	商業振興課	B
	7	人形のまち岩槻まちかど雛めぐり	コミュニティ課	B
	8	まつりによるにぎわいの創出	観光経済室	A
	9	真福寺貝塚保存活用	文化財保護課	B

「地域資源をみかく」ことをテーマに、9事業に取り組んできました。

9事業のうち、期間中の目標を「達成」「ほぼ達成」したのは8事業となりました。C評価となった「岩槻歴史街道事業」の遅れの原因は、道路整備の調整等に時間を要したことですが、一部区間は工事も終了しており、今後、整備が進んでいくものと考えます。

## ② 取組テーマ2：つなぐ

### <取組テーマの説明>

資源と資源、地域と地域、人と人をつなぐ、外からのアクセスをつなぐ、他都市とのつながりなど、「つながり」を増やしていきます。新たなつながりは、イノベーションのきっかけとなり、魅力に厚み、深みを生み出します。

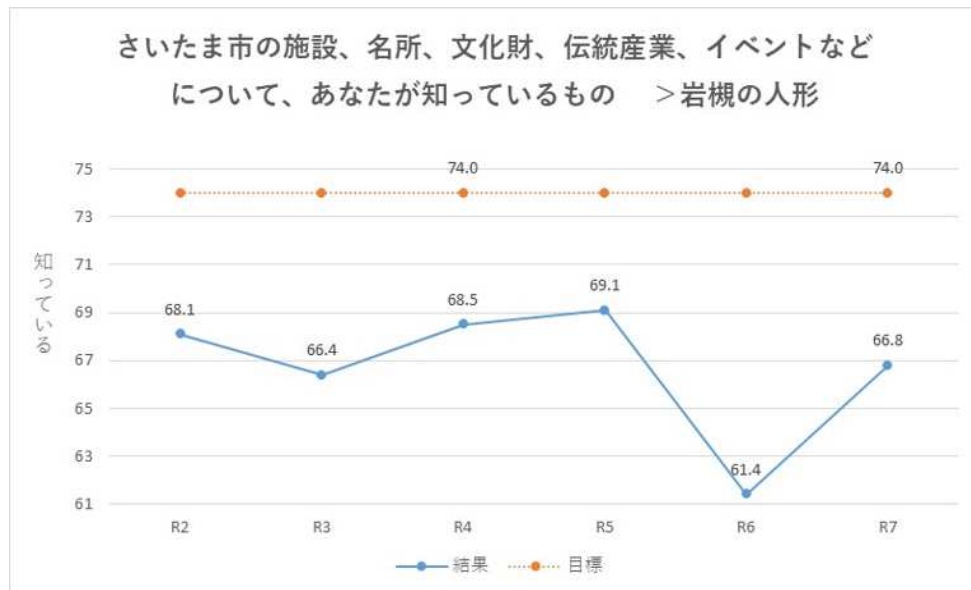
### <目標>

関係人口・交流人口の増加のため、100万人を超える巨大なマーケットであるさいたま市内での知名度を高める必要があります。このため、さいたま市民意識調査の「さいたま市について知っているもの<岩槻の人形>」に関する認知度を指標とし、これを高めることを目標とします。

### ■さいたま市について知っているもの

岩槻の人形 R2時点：68.1% ⇒ R7目標：74.0%

### <結果>



※さいたま市民意識調査結果からさいたま市在勤者の回答を集計

目標は「岩槻の人形について知っているさいたま市在勤者」の割合をR2年度の68.1%からR7年度時点で74.0%に高めることでしたが、高い年度で69.1%、低い年度では61.4%にとどまっています。

<取組事業>

取組テーマ	No	事業名	所管課	評価	
つなぐ	地域をつなぐ交通環境の向上	10	自転車を活用した観光の推進	自転車まちづくり推進課 交通政策課 観光経済室	B
		11	自転車ネットワークの整備推進	自転車まちづくり推進課 道路環境課	B
		12	岩槻中央通り線整備事業	道路計画課 道路環境課	B
		13	地下鉄7号線延伸	未来都市推進部	B
	関係人口増加を図る情報発信力の強化	14	岩槻区の観光PR	観光経済室	A
		15	観光案内サイン等の整備	観光経済室	A
		16	岩槻観光案内所運営事業	観光国際課	B
		17	岩槻区ガイドブックの活用	コミュニティ課	B
		18	岩槻人形博物館管理運営事業	岩槻人形博物館	C

「資源と地域と人をつなぐ」ことをテーマとして9事業に取り組んできました。

9事業のうち、期間中の目標を「達成」「ほぼ達成」したのは8事業となりました。「岩槻人形博物館管理運営事業」は、企画展や講演会、ワークショップ等を開催することで来館者数は増加傾向となっていますが、目標とする来館者数74,000人に達しなかったことからC評価となりました。

### ③ 取組テーマ3：つくる

#### <取組テーマの説明>

資源をみがき、つなぐことで岩槻独自の新たな価値を作り出します。

地域独自のブランドとして、新たな特産品の開発や地域をつなぐストーリーの創出、人のつながりが生む新たなコミュニティなどをつくることで、地域の魅力を高めます。

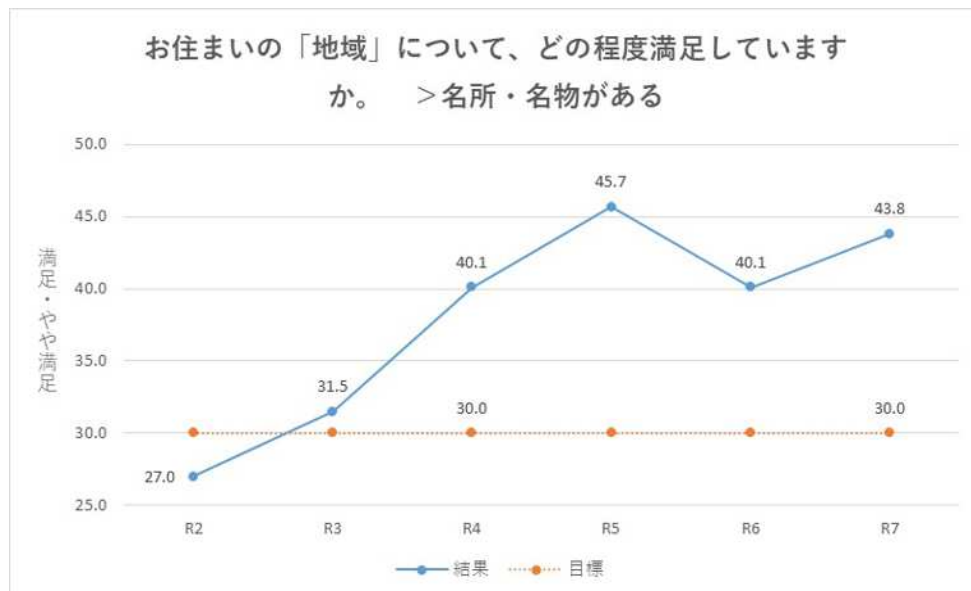
#### <目標>

岩槻独自のブランド確立として、さいたま市民意識調査の「人に勧められる名所や名物がある」を指標として、「あてはまる」とする区民が増えることを目標とします。

#### ■人に勧められる名所や名物がある

あてはまる R 2 時点：27.0% ⇒ R 7 目標：30.0%

#### <結果>



※さいたま市民意識調査における岩槻区在住者の回答を集計

目標は「人に勧められる名所や名物があるとする区民」の割合を、R 2年度の27.0%からR 7年度時点で30.0%に高めることでしたが、初年度から目標を達成し、R 4年度以降は40%を超えることができました。

<取組事業>

取組テーマ		No	事業名	所管課	評価
つくる	多様な産業を生かした 岩槻ブランドの開発	19	さいたま市伝統産業活性化事業	商業振興課	B
		20	岩槻駅周辺地域活力創出事業	未来都市推進部	B
		21	地元農産物の普及に向けた取組	農業政策課	A
	岩槻の地域固有の魅力 づくり	22	城下町岩槻歴史散策	観光経済室	A
		23	岩槻散策マップ	観光経済室	A
		24	半日観光ルート事業	観光国際課	B

「岩槻独自の新たな価値をつくりだす」ことをテーマとして6事業に取り組んできました。6事業の全てで、期間中の目標を「達成」「ほぼ達成」できています。

#### ④ 取組テーマ4：たのしむ

##### <取組テーマの説明>

人が楽しそうに取り組んでいるところに人が集まり、交流が生まれます。楽しみがあることで長続きもします。住んでいる人も訪れた人も楽しめる場や、仕組みを増やしていくことで、まちづくりに関わる人を増やし厚みをもたせます。

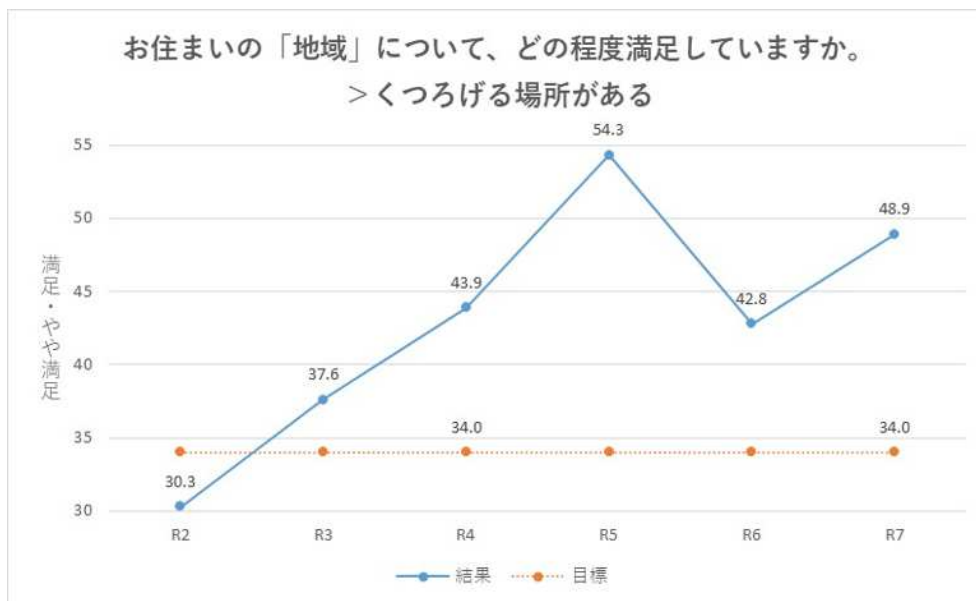
##### <目標>

住民自らが楽しみ、居心地の良いまちと感じられることが大切です。このため、さいたま市民意識調査から「身近にホッと心が休まる場所がある」を指標として、「あてはまる」とする区民が増えることを目標とします。

##### ■身近にホッと心が休まる場所がある

あてはまる R2時点：30.3% ⇒ R7目標：34.0%

##### <結果>



※さいたま市民意識調査における岩槻区在住者の回答を集計

目標は「身近にホッと心が休まる場所があると感じる区民」の割合を、R2年度の30.3%からR7年度時点で34.0%に高めることでした。初年度から目標を達成し、R4年度以降は40.0%を超えることができました。

<取組事業>

取組テーマ		No	事業名	所管課	評価
たのしむ	地域を活性化するまちの更新	25	岩槻駅西口土地区画整理事業	岩槻まちづくり事務所	C
		26	リノベーションまちづくり事業の推進	未来都市推進部	A
		27	ウォークアブルなまちづくりに向けた取組	岩槻まちづくり事務所	B
	多様な交流の場や機会の創出	28	いわつき・夢・コンサート	コミュニティ課	A
		29	にぎわい交流館いわつきの活用	経済政策課	A

「住む人も訪れる人も楽しめる場を増やす」ことをテーマとして5事業に取り組んできました。

5事業のうち4事業で目標を達成しましたが、「岩槻駅西口土地区画整理事業」では、期間中の目標を達成できませんでした。区画整理事業では、公共施設整備や関係機関との調整等に時間を要することが要因と考えられます。

## ⑤ 取組テーマ5：はぐくむ

### <取組テーマの説明>

「みがく・つなぐ・つくる・たのしむ」のサイクルを回すことで、まちの魅力を高めると共に、人材を育みます。個人の力だけではなく、多様な人をまきこみながらみんなで考え、みんなで作る機会を増やすことで、まちづくりの取組を一過性にせず、つなげていきます。

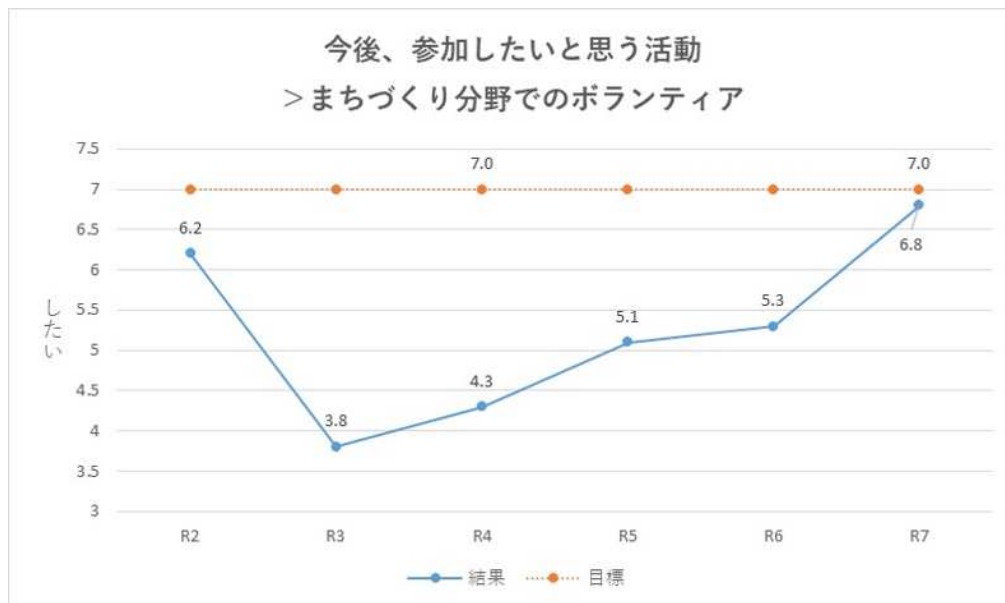
### <目標>

多世代・多様な立場の区民の参加と交流を促進し、次世代に継承できるまちづくりが大切です。このため、さいたま市民意識調査の「まちづくり分野でのボランティアへの参加意向」を指標として、まちづくりに対する関心を高めることを目標とします。

### ■まちづくり分野でのボランティアへの参加意向

参加したい R2時点：6.2% → R7目標：7.0%

### <結果>



※さいたま市民意識調査における岩槻区在住者の回答を集計

目標は「まちづくり分野でのボランティア参加意向を持つ区民」の割合を、R2年度の6.2%からR7年度時点で7.0%に高めることでしたが、高い年度で6.8%、低い年度では3.8%にとどまっています。

<取組事業>

取組テーマ	No	事業名	所管課	評価	
はぐくむ	都市マネジメントの導入	30	まちづくりプラットフォームの構築・支援	岩槻まちづくり事務所	B
	次世代に継承するまちづくり	31	人形づくり体験	観光経済室	A
		32	伝統文化や産業の継承	岩槻本丸公民館	B

「人材を育む」ことをテーマに3事業に取り組んできました。3事業とも、目標を達成しています。

## 2-2 アクションプラン（第3期）の考察

「取組テーマ1：みがく」では、地域資源の魅力向上を図ることで、区民の地域アイデンティティを醸成することを目指しました。

9事業のうち8事業で計画を達成できているものの、総合振興計画の進捗管理に係る市民アンケートでは、これらの成果が地域への愛着や関心の向上には十分につながっていない結果となりました。

原因は、事業の多くが既存資源の保存のための取組みであり、地域資源の存在やその大切さが、十分に伝わっていないことと考えられます。

まつりなどのイベントによりにぎわいは増えてきているので、今後は、それらの背景にある岩槻の歴史や資源についての情報を来訪者や区民に伝えていくことが重要となります。



「取組テーマ2：つなぐ」では、「資源と資源」「地域と地域」「人と人」「都市と都市」などの「つながり」を増やすことを目指しました。

9事業のうち8事業で計画を達成しているものの、市民意識調査ではこれらの成果が「岩槻の人形」の認知度の向上へ、十分につながっていない結果となりました。

原因は、事業の多くが岩槻に観光に来る人をターゲットとしたものであり、岩槻に通勤する人や在住者への働きかけが弱かったことだと考えられます。

今後は、外部への発信を継続しつつ、在勤者や在住者が岩槻の人形を知る機会を増やす必要があります。そのために、まちなかで岩槻の人形を感じられるような空間や機会の創出に取り組んでいくことが望まれます。



「取組テーマ3：つくる」では、「岩槻独自の新たな価値をつくりだす」ことを目指しました。

取組んだ6事業の全てで期間中の目標を達成できており、市民意識調査「人に勧められる名所や名物がある」の項目でも目標値を大幅に達成できました。

具体的な取組みとして、「岩槻駅周辺地域活力創出事業」では岩槻土産ブランドについて、地域事業者が自律的に商品開発や販売を行う仕組みを計画初年度に構築しています。また、クレセントモールではマルシェ等のイベントが毎月のように開催され、地元の商店や産業などに触れる機会が増えました。他にも、にぎわい交流館にあるヨロ研カフェのヨーロッパ野菜も話題になり、多くの方が訪れています。また、岩槻の人形にまつわるアニメのヒットや関連イベントの開催なども新たな魅力につながったことが推察されます。

名所や名物を次々とつくりだしていくことは簡単なことではありません。また、アニメ人気などは一過性に終わることも懸念されます。今後は、これまで生み出してきた価値を維持・向上していけるよう、地域で活用していくことが望まれます。



「取組テーマ4：たのしむ」では、住む人も訪れる人も楽しめる場や仕掛けを増やすことを目指しました。

5事業のうち4事業で計画を達成できており、市民意識調査「身近にホッと心が休まる場所がある」の項目でも目標値を大幅に達成できました。

リノベーションまちづくりにより新しい人気店舗などができたことで、目に見える成果が得られていることが、全体の目標の大幅達成につながっているものと推察されます。

今後は、岩槻駅西口に転入してきた方々や学生など、多年代の方々が楽しく過ごせる場を増やすことが望まれます。



「取組テーマ5：はぐくむ」では、まちづくりに関わる人を増やすために「人材を育む」ことを目指してきました。

3事業すべてで計画を達成しているものの、市民意識調査「まちづくり分野でのボランティア参加意向を持つ区民」の項目では、目標値を達成できませんでした。

「まちづくりのプラットフォーム構築・支援」では、新たな取組みとして「まちゼミ」や「まちなかミーティング」の開催など、まちづくりに触れる機会を増やしていますが、これらがまちづくりボランティアへの参加意向へつなげていないものと考えられます。

今後は、情報の発信において、SNSなどの新しい手法に取り組んだり、市内の様々な事業者などと連携し、地域一体となってまちづくりに取り組んでいる雰囲気を醸成したりする工夫が必要と考えられます。



以上のように、アクションプラン（第3期）では、「みがく・つなぐ・つくる・たのしむ・はぐくむ」をテーマに、官民の協働のもと、持続可能な活動としてまちづくりがスパイラルアップしていけるよう、32事業に取り組んできました。

29事業で計画を達成し、地場産品の認知度の向上や地域の満足度の向上にはつながりましたが、地域資源・歴史資源への愛着度の向上やまちづくりに取り組む人材の育成などには十分につながっているとは言えない状況です。

アクションプラン（第3期）は、コロナ禍でのスタートであり、地域での活動時間が増えたことなどから、地元の資源などを知る機会は増えていたものと思われます。一方で、仲間と一緒に活動するような機会が著しく減少したことが、まちづくりへの参加意識の向上などにはつながらなかったこととも思われます。

また、第3期アクションプランの計画期間に、駅前のイベントなどが増えたことで、新しく転入されてきた方にも地元の商店や産業を知る機会は増えたものの、市内に広がる歴史的な資源などの周知には時間がかかることも推察されます。

新住民や若い世代にも岩槻の良さを知ってもらうため、新たな手法でのPRを検討するとともに、限られたイベントだけでなく日常的に岩槻の良さに触れ・感じるができる場を多くつくりだしていくことが必要と考えられます。

## 第3章 アクションプラン（第4期）の施策体系と推進

### 3-1 取組テーマと目標

#### (1) 取組テーマ1

#### みがく

##### <取組テーマの説明>

地域資源への関心を高め、資源をみがきあげ、評価を高めていきます。

評価の高まりは、地域への愛着や誇りの醸成にもつながり、区民の関心、岩槻のアイデンティティの確立につながります。

##### <目標>

区民が地域資源に関心を持ち、誇りを持てるようになることが望ましい姿です。そこで、総合振興計画の進行管理に係る市民アンケートの「さいたま市の歴史文化資源について愛着があり、大切だと思う」を指標として、「そう思う+どちらかと言えばそう思う」とする区民が増えることを目標とします。

##### ■さいたま市の歴史文化資源について愛着があり、大切だと思う

(※岩槻区在住者を対象)

そう思う+どちらかと言えばそう思う

R 2 : 82.0% → R 7 : 81.7% → R 12 : 84.0%

(R 5 に 83.4% を記録していることから、この更新を目指す。)

取組テーマ	No	事業名	所管課	区分	
みがく	1	岩槻歴史街道事業	岩槻まちづくり事務所	継続	
	地域資源の魅力向上	2	時の鐘等保存活用	文化財保護課	継続
		3	岩槻藩遷喬館保存活用	博物館	継続
		4	岩槻郷土資料館保存活用	博物館	継続
			登録有形文化財の活用*	観光経済室 コミュニティ課	統合
		5	人形のまち岩槻流しびな	商業振興課	継続
		6	人形のまち岩槻まちかど雛めぐり	コミュニティ課	継続
		7	まつりによるにぎわいの創出	観光経済室	継続
		8	真福寺貝塚保存活用	文化財保護課	継続
		9	岩槻まちゼミの推進	岩槻まちづくり事務所	新規

※「登録有形文化財の活用」については、「20 城下町岩槻歴史散策」及び「21 岩槻散策マップ」の事業において活用するため各事業へ統合する。

## (2) 取組テーマ2

### つなぐ

#### <取組テーマの説明>

資源と資源、地域と地域、人と人をつなぐ、外からのアクセスをつなぐ、他都市とのつながりなど、安心安全な交通環境を向上させるとともに、情報発信力を強化することで「つながり」を増やしていきます。

このように、新たなつながりは、イノベーションのきっかけとなり、まちの魅力に厚み、深みを生み出していくことが期待できます。

#### <目標>

関係人口・交流人口の増加は、身近に100万人を超える巨大なマーケットである同じ市内での知名度を高めることが必要です。このため、さいたま市民意識調査の「さいたま市について知っているもの<岩槻の人形>」に関する認知度を指標とし、これを高めることを目標とします。

#### ■さいたま市について知っているもの（※岩槻区在勤者を対象）

岩槻の人形

R 2 : 68.1% → R 7 : 66.8% → R 12 : 74.0%

（第3期が未達成のため目標値を据え置きとする。）

取組テーマ		No	事業名	所管課	区分
つなぐ	地域をつなぐ交通環境の向上	10	自転車を活用した観光の推進	自転車まちづくり推進課 交通政策課 観光経済室	継続
		11	自転車ネットワークの整備推進	自転車まちづくり推進課 道路環境課	継続
		12	岩槻中央通り線整備事業	道路環境課	継続
		13	地下鉄7号線延伸	未来都市推進部	継続
	関係人口増加を図る情報発信力の強化	14	岩槻区の観光PR	観光経済室	継続
		15	岩槻観光案内所運営事業	観光国際課	継続
		16	岩槻人形博物館管理運営事業	岩槻人形博物館	継続
		17	岩槻プロモーション活動の推進	岩槻まちづくり事務所	新規
	18	市民アプリ・デジタル地域通貨の活用	地域活性化推進課	新規	

### (3) 取組テーマ3

## つくる

#### <取組テーマの説明>

資源をみがき、つなぐことで岩槻独自の新たな価値を作り出します。

地域独自のブランドとして、新たな特産品の開発や、地域をつなぐストーリーの創出、人のつながりが生む新たなコミュニティなどをつくることで、地域の魅力を高めま

#### <目標>

岩槻独自のブランド確立として、さいたま市民意識調査の「人に勧められる名所や名物がある」を指標として、「あてはまる」とする区民が増えることを目標とします。

■人に勧められる名所や名物がある（※岩槻区在住者を対象）

あてはまる R2：27.0% → R7：43.8% → R12：46.0%

（R5に45.7%を記録していることから、この更新を目指す。）

取組テーマ	No	事業名	所管課	区分
多様な産業を生かした 岩槻ブランドの開発	19	さいたま市伝統産業活性化事業	商業振興課	継続
	20	地元農産物の普及に向けた取組	農業政策課	継続
岩槻の地域固有の魅力 づくり	21	城下町岩槻歴史散策	観光経済室	継続
	22	岩槻散策マップ	観光経済室	継続
	23	半日観光ルート事業	観光国際課	継続

## (4) 取組テーマ4

### たのしむ

#### <取組テーマの説明>

人が楽しそうに取り組んでいるところに人が集まり、交流が生まれます。楽しみがあることで長続きもします。住んでいる人も訪れた人も楽しめる場や、仕組みを増やしていくことで、まちづくりに関わる人を増やし厚みをもたせます。

#### <目標>

住民自らが楽しみ、居心地の良いまちと感じられることが大切です。このため、さいたま市民意識調査から「身近にホッと心が休まる場所がある」を指標として、「あてはまる」とする区民が増えることを目標とします。

#### ■身近にホッと心が休まる場所がある（※岩槻区在住者を対象）

あてはまる R2：30.3% → R7：48.9% → R12：55.0%

（R5に54.3%を記録していることから、この更新を目指す。）

取組テーマ		No	事業名	所管課	区分
たのしむ	地域を活性化するまちの更新	24	岩槻駅西口土地区画整理事業	岩槻まちづくり事務所	継続
		25	リノベーションまちづくり事業の推進	未来都市推進部	継続
		26	ウォークアブルなまちづくりに向けた取組	岩槻まちづくり事務所	継続
	多様な交流の場や機会の創出	27	にぎわい交流館いわつきの活用	経済政策課	継続

## (5) 取組テーマ5

### はぐくむ

#### <取組テーマの説明>

「みがく・つなぐ・つくる・たのしむ」のサイクルを回すことで、まちの魅力を高めると共に、人材を育みます。個人のみだけではなく、多様な人をまきこみながらみんなで考え、みんなで作る機会を増やすことで、まちづくりの取組を一過性にせず、つなげていきます。

#### <目標>

多世代・多様な立場の区民の参加と交流を促進し、次世代に継承できるまちづくりが大切です。このため、さいたま市民意識調査の「まちづくり分野でのボランティアへの参加意向」を指標として、まちづくりに対する関心を高めることを目標とします。

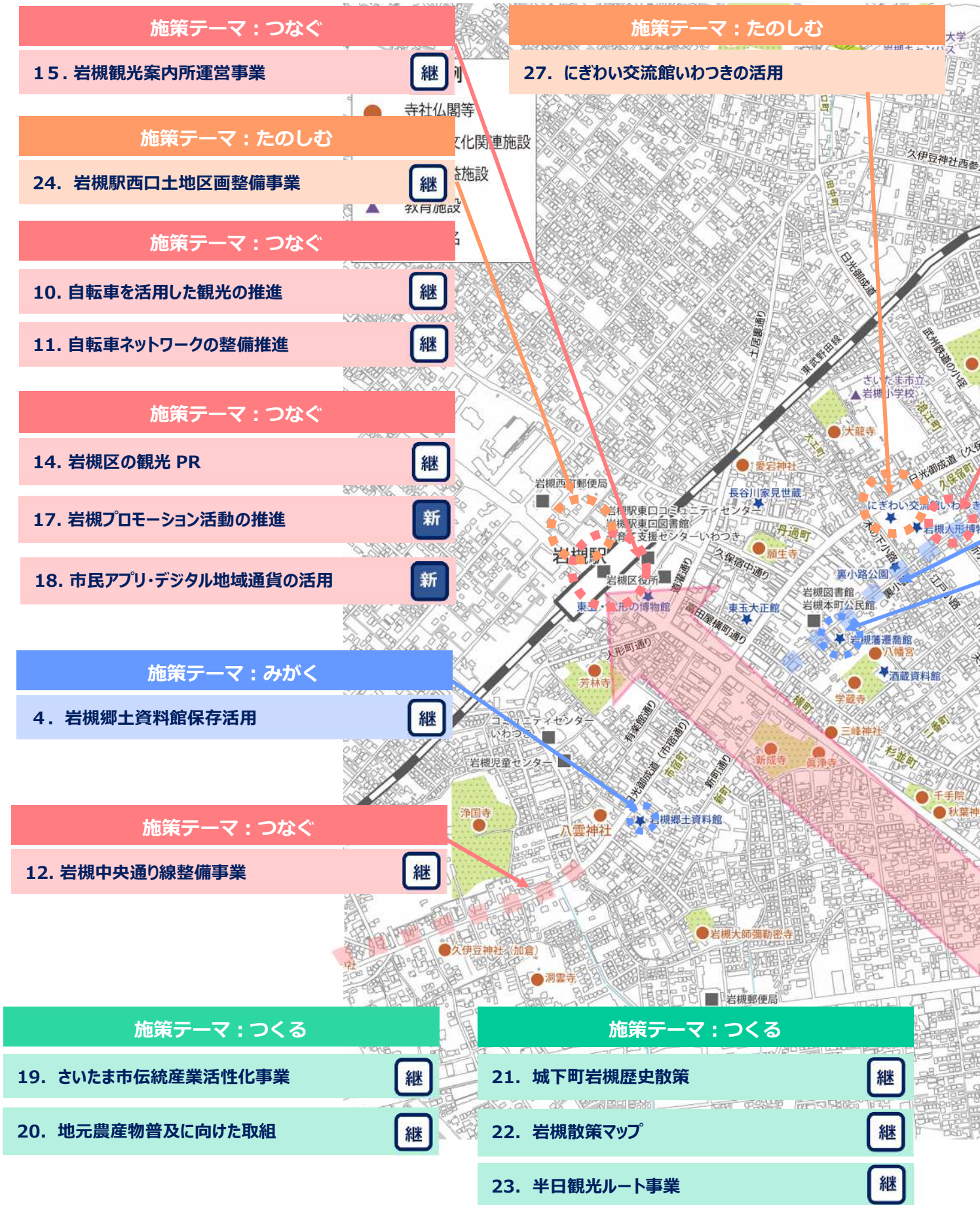
#### ■まちづくり分野でのボランティアへの参加意向（※岩槻区在住者を対象）

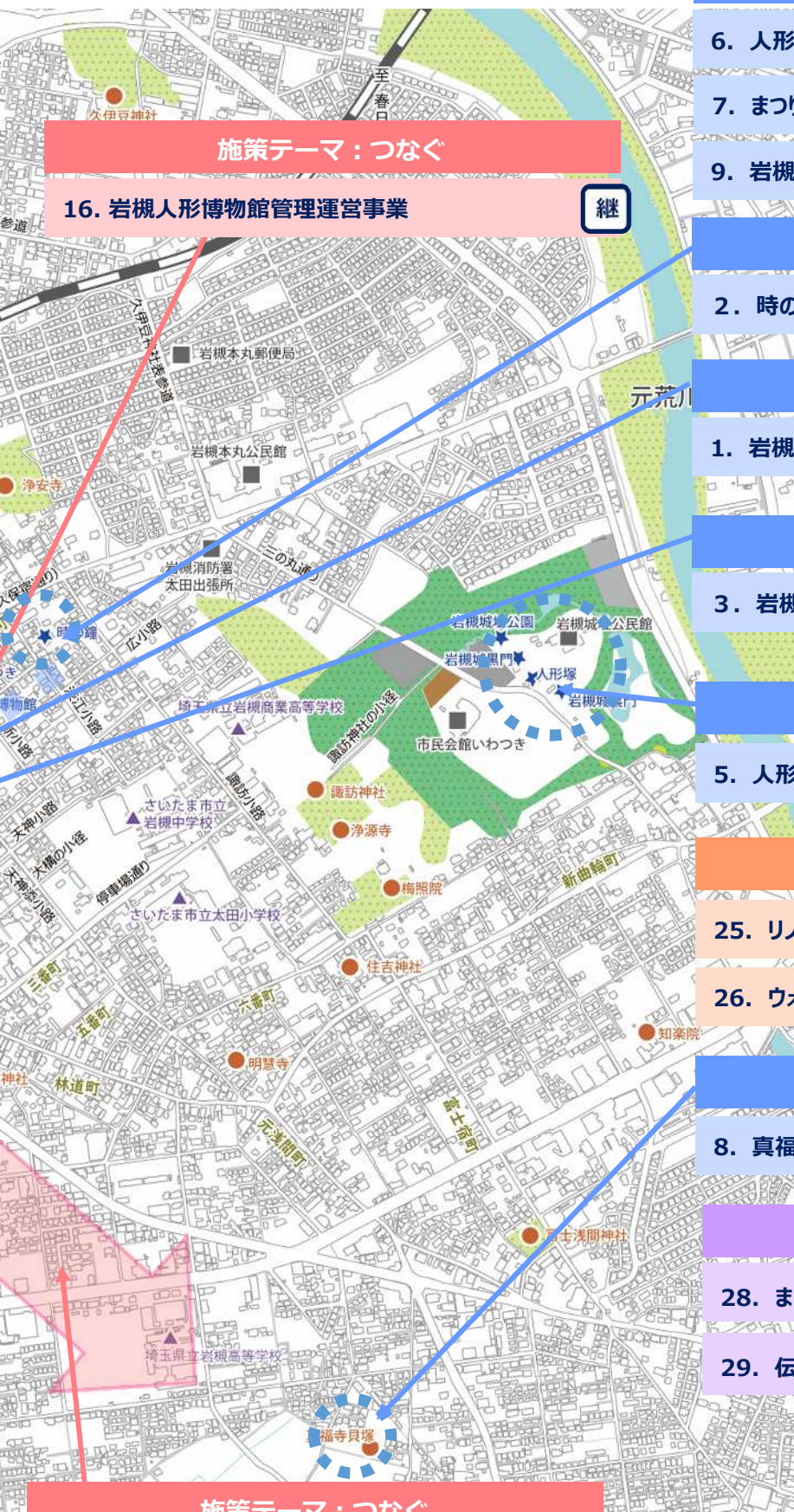
参加したい R2：6.2% → R7：6.8% → R12：7.0%

（第3期が未達成のため目標値を据え置きとする。）

取組テーマ	No	事業名	所管課	区分
はぐくむ	28	まちづくりプラットフォームの構築・支援	岩槻まちづくり事務所	継続
	29	伝統文化や産業の継承	岩槻本丸公民館	継続

### 3-2 アクションプラン（第4期）総括図





施策テーマ：つなぐ

16. 岩槻人形博物館管理運営事業

継

施策テーマ：つなぐ

13. 地下鉄7号線延伸

継

施策テーマ：みがく

6. 人形のまち岩槻まちかど雛めぐり

継

7. まつりによるにぎわいの創出

継

9. 岩槻まちゼミの推進

新

施策テーマ：みがく

2. 時の鐘等保存活用

継

施策テーマ：みがく

1. 岩槻歴史街道事業

継

施策テーマ：みがく

3. 岩槻藩遷喬館保存活用

継

施策テーマ：みがく

5. 人形のまち岩槻流しびな

継

施策テーマ：たのしむ

25. リノベーションまちづくり事業の推進

継

26. ウォカブルなまちづくりに向けた取組

継

施策テーマ：みがく

8. 真福寺貝塚保存活用

継

施策テーマ：はぐくむ

28. まちづくりプラットフォームの構築・支援


継



29. 伝統文化や産業の継承

継

### 3-3 アクションプラン（第4期）に位置付ける事業内容

#### ①取組テーマ1：みがく

No	事業名	所管課	区分						
1	岩槻歴史街道事業	都市局 まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所	継続						
<p><b>【事業概要】</b>            岩槻の歴史的・文化的資源を活用した地域特性の再構築の一環として、まちの成り立ちなどに意義のある既存道路の歴史的価値を見だし、まちなかに歴史を訪ね歩くルートを設定します。また、沿道敷地内の歴史・文化を生かした「まちなみづくり」を支援するとともに、まちなみと調和した「みちづくり」を進めます。</p> 									
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和8年度（初年度）</th> <th>令和10年度（中間年度）</th> <th>令和12年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p><b>【裏小路】</b>                ・道路美装化工事竣工  <b>【次の整備路線】</b>                ・地元合意形成</p> </td> <td> <p><b>【次の整備路線】</b>                ・まちなみづくりの検討</p> </td> <td> <p><b>【次の整備路線】</b>                ・工事に向けての設計</p> </td> </tr> </tbody> </table>				令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）	<p><b>【裏小路】</b>                ・道路美装化工事竣工  <b>【次の整備路線】</b>                ・地元合意形成</p>	<p><b>【次の整備路線】</b>                ・まちなみづくりの検討</p>	<p><b>【次の整備路線】</b>                ・工事に向けての設計</p>
令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）							
<p><b>【裏小路】</b>                ・道路美装化工事竣工  <b>【次の整備路線】</b>                ・地元合意形成</p>	<p><b>【次の整備路線】</b>                ・まちなみづくりの検討</p>	<p><b>【次の整備路線】</b>                ・工事に向けての設計</p>							

No	事業名	所管課	区分						
2	時の鐘等保存活用	教育委員会事務局 生涯学習部 文化財保護課	継続						
<p><b>【事業概要】</b>            貴重な文化財・歴史資源を継承し、地域資源として活用できるように時の鐘の環境整備を継続して実施します。</p>  									
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和8年度（初年度）</th> <th>令和10年度（中間年度）</th> <th>令和12年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>・時の鐘鐘楼用地・管理用地の維持管理</p> </td> <td> <p>・時の鐘鐘楼用地・管理用地の維持管理</p> </td> <td> <p>・時の鐘鐘楼用地・管理用地の維持管理</p> </td> </tr> </tbody> </table>				令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）	<p>・時の鐘鐘楼用地・管理用地の維持管理</p>	<p>・時の鐘鐘楼用地・管理用地の維持管理</p>	<p>・時の鐘鐘楼用地・管理用地の維持管理</p>
令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）							
<p>・時の鐘鐘楼用地・管理用地の維持管理</p>	<p>・時の鐘鐘楼用地・管理用地の維持管理</p>	<p>・時の鐘鐘楼用地・管理用地の維持管理</p>							

No	事業名	所管課	区分						
3	岩槻藩遷喬館保存活用	教育委員会事務局 生涯学習部 博物館	継続						
<p><b>【事業概要】</b>  埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を後世に伝えるため、適切な保存に努め、また、県内に唯一残る江戸時代の藩校の建物としての歴史を踏まえた事業を行います。</p> 									
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和 8 年度（初年度）</th> <th>令和 10 年度（中間年度）</th> <th>令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を適切に保存し、県内唯一現存する藩校としての特性を踏まえた事業を行い、岩槻地域の歴史と文化の発信に努める。</li> <li>目標年間来館者数：8,500 人</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を適切に保存し、県内唯一現存する藩校としての特性を踏まえた事業を行い、岩槻地域の歴史と文化の発信に努める。</li> <li>目標年間来館者数：8,500 人</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を適切に保存し、県内唯一現存する藩校としての特性を踏まえた事業を行い、岩槻地域の歴史と文化の発信に努める。</li> <li>目標年間来館者数：8,500 人</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>				令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を適切に保存し、県内唯一現存する藩校としての特性を踏まえた事業を行い、岩槻地域の歴史と文化の発信に努める。</li> <li>目標年間来館者数：8,500 人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を適切に保存し、県内唯一現存する藩校としての特性を踏まえた事業を行い、岩槻地域の歴史と文化の発信に努める。</li> <li>目標年間来館者数：8,500 人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を適切に保存し、県内唯一現存する藩校としての特性を踏まえた事業を行い、岩槻地域の歴史と文化の発信に努める。</li> <li>目標年間来館者数：8,500 人</li> </ul>
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）							
<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を適切に保存し、県内唯一現存する藩校としての特性を踏まえた事業を行い、岩槻地域の歴史と文化の発信に努める。</li> <li>目標年間来館者数：8,500 人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を適切に保存し、県内唯一現存する藩校としての特性を踏まえた事業を行い、岩槻地域の歴史と文化の発信に努める。</li> <li>目標年間来館者数：8,500 人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県指定史跡である岩槻藩遷喬館を適切に保存し、県内唯一現存する藩校としての特性を踏まえた事業を行い、岩槻地域の歴史と文化の発信に努める。</li> <li>目標年間来館者数：8,500 人</li> </ul>							

No	事業名	所管課	区分						
4	岩槻郷土資料館保存活用	教育委員会事務局 生涯学習部 博物館	継続						
<p><b>【事業概要】</b>  昭和 5 年に建築された昭和初期の建築様式の残る旧岩槻警察署の建物を保存し、岩槻地域の歴史資料を展示するなど活用に努めます。</p> 									
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和 8 年度（初年度）</th> <th>令和 10 年度（中間年度）</th> <th>令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>保存に必要な維持管理を行うとともに、郷土の歴史・文化を普及啓発するため、当該事業の充実を図る。</li> <li>目標年間来館者数：7,200 人</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>保存に必要な維持管理を行うとともに、郷土の歴史・文化を普及啓発するため、当該事業の充実を図る。</li> <li>目標年間来館者数：7,200 人</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>保存に必要な維持管理を行うとともに、郷土の歴史・文化を普及啓発するため、当該事業の充実を図る。</li> <li>目標年間来館者数：7,200 人</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>				令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存に必要な維持管理を行うとともに、郷土の歴史・文化を普及啓発するため、当該事業の充実を図る。</li> <li>目標年間来館者数：7,200 人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存に必要な維持管理を行うとともに、郷土の歴史・文化を普及啓発するため、当該事業の充実を図る。</li> <li>目標年間来館者数：7,200 人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存に必要な維持管理を行うとともに、郷土の歴史・文化を普及啓発するため、当該事業の充実を図る。</li> <li>目標年間来館者数：7,200 人</li> </ul>
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）							
<ul style="list-style-type: none"> <li>保存に必要な維持管理を行うとともに、郷土の歴史・文化を普及啓発するため、当該事業の充実を図る。</li> <li>目標年間来館者数：7,200 人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存に必要な維持管理を行うとともに、郷土の歴史・文化を普及啓発するため、当該事業の充実を図る。</li> <li>目標年間来館者数：7,200 人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存に必要な維持管理を行うとともに、郷土の歴史・文化を普及啓発するため、当該事業の充実を図る。</li> <li>目標年間来館者数：7,200 人</li> </ul>							

No	事業名	所管課	区分
5	人形のまち岩槻流しびな	経済局 商工観光部 商業振興課	継続

**【事業概要】**

「人形のまち岩槻流しびな」を実施する岩槻人形協同組合に対し、補助金を交付します。

(補助金等交付要綱名)

- ・さいたま市商工業団体等事業補助金交付要綱



**【事業計画】**

令和 8 年度 (初年度)	令和 10 年度 (中間年度)	令和 12 年度 (最終年度)
・流しびなを含めた振興計画に基づく岩槻人形協同組合の実施事業に対する補助金交付	・流しびなを含めた振興計画に基づく岩槻人形協同組合の実施事業に対する補助金交付	・流しびなを含めた振興計画に基づく岩槻人形協同組合の実施事業に対する補助金交付

No	事業名	所管課	区分
6	人形のまち岩槻まちかど雛めぐり	岩槻区 区民生活部 コミュニティ課	継続

**【事業概要】**

「人形のまち岩槻まちかど雛めぐり」を実施する人形のまち岩槻まちかど雛めぐり実行委員会に対し、補助金を交付します。



**【事業計画】**

令和 8 年度 (初年度)	令和 10 年度 (中間年度)	令和 12 年度 (最終年度)
・岩槻の観光資源を発信する人形のまち岩槻まちかど雛めぐり実行委員会の実施事業に対する補助金交付	・岩槻の観光資源を発信する人形のまち岩槻まちかど雛めぐり実行委員会の実施事業に対する補助金交付	・岩槻の観光資源を発信する人形のまち岩槻まちかど雛めぐり実行委員会の実施事業に対する補助金交付

No	事業名	所管課	区分
7	まつりによるにぎわいの創出	岩槻区 区民生活部 観光経済室	継続

**【事業概要】**

「人形のまち岩槻まつり」や「城下町岩槻鷹狩り行列」等の開催支援やPRを行うことで、歴史と文化のまち岩槻の魅力をPRし、地域のにぎわい創出を図ります。

(補助金等交付要綱名)

- ・さいたま市観光団体事業補助金交付要綱
- ・岩槻区域下町岩槻鷹狩り行列事業補助金交付要綱等



**【事業計画】**

令和8年度(初年度)	令和10年度(中間年度)	令和12年度(最終年度)
・まつりの目標来場者数 141,000人	・まつりの目標来場者数 142,000人	・まつりの目標来場者数 143,000人

No	事業名	所管課	区分
8	真福寺貝塚保存活用	教育委員会事務局 生涯学習部 文化財保護課	継続

**【事業概要】**

国指定史跡「真福寺貝塚」の価値を損なうことなく将来へ継承するとともに、史跡の活用を図り、地域資源の魅力向上のため、整備を進めていきます。



出土した土偶



出土した土偶

**【事業計画】**

令和8年度(初年度)	令和10年度(中間年度)	令和12年度(最終年度)
・史跡整備に向けて、史跡の価値を明らかにするための発掘調査を行います。	・発掘調査成果である調査報告書刊行のために出土品整理を実施します。	・発掘調査報告書を刊行します。

No	事業名	所管課	区分
9	岩槻まちゼミの推進	都市局 まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所	新規

**【事業概要】**

「岩槻まちゼミ」の開催支援やPRを行うことで、地域の魅力向上やまちなかのにぎわい創出を図ります。また、取組みを通して地元の事業者や住民のまちづくりに対する機運を高めることも目指します。



**【岩槻まちゼミ】**


まちゼミとは地域の商店主が講師となり、受講料無料で専門知識や技術を教える少人数制のゼミのことです。効果は、受講者側、店舗側、そして地域全体に及びます。受講者は無料で知識を得て、お店や仲間との出会いが生まれます。店舗は専門性のアピールや顧客との信頼関係構築、顧客離れの防止につながり、まち全体ではにぎわいや地域の連携強化、活性化が期待できます。




**【事業計画】**

令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）
・受講者数 700名	・受講者数 700名	・受講者数 700名

## ②取組テーマ2：つなぐ

No	事業名	所管課	区分						
10	自転車を活用した観光の推進	都市局 交通政策部 自転車まちづくり推進課 都市局 交通政策部 交通政策課 岩槻区 区民生活部 観光経済室	継続						
<p><b>【事業概要】</b> 地域の商業施設と連携し、サイクリング中に休憩で立ち寄ることができる施設を認定します。また、新たな都市交通システムとしてのシェアサイクルの利用促進・エリア拡大及びシェアサイクルを活用した観光を推進します。</p>  <p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和8年度（初年度）</th> <th>令和10年度（中間年度）</th> <th>令和12年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大</li> <li>サイクルサポート施設の認定・設置</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大</li> <li>サイクルサポート施設の認定・設置</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大</li> <li>サイクルサポート施設の認定・設置</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>				令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大</li> <li>サイクルサポート施設の認定・設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大</li> <li>サイクルサポート施設の認定・設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大</li> <li>サイクルサポート施設の認定・設置</li> </ul>
令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）							
<ul style="list-style-type: none"> <li>シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大</li> <li>サイクルサポート施設の認定・設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大</li> <li>サイクルサポート施設の認定・設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シェアサイクルの利用促進及びエリア拡大</li> <li>サイクルサポート施設の認定・設置</li> </ul>							

No	事業名	所管課	区分						
11	自転車ネットワークの整備推進	都市局 交通政策部 自転車まちづくり推進課 建設局 道路部 道路環境課	継続						
<p><b>【事業概要】</b> 安全で快適な自転車通行環境を効果的、効率的に整備するため、自転車の利用が多い道路や施設を考慮し、具体的な路線の選定、整備形態及びスケジュールをまとめた「自転車ネットワーク整備計画」に基づき、自転車通行環境の整備を推進します。</p>  <p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和8年度（初年度）</th> <th>令和10年度（中間年度）</th> <th>令和12年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>自転車通行環境整備 約15km（総延長261km）</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>さいたま市自転車ネットワーク整備計画の改定</li> <li>自転車通行環境整備 約15km（総延長291km）</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな整備計画に対する目標値での自転車通行環境整備</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>				令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車通行環境整備 約15km（総延長261km）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さいたま市自転車ネットワーク整備計画の改定</li> <li>自転車通行環境整備 約15km（総延長291km）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな整備計画に対する目標値での自転車通行環境整備</li> </ul>
令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）							
<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車通行環境整備 約15km（総延長261km）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さいたま市自転車ネットワーク整備計画の改定</li> <li>自転車通行環境整備 約15km（総延長291km）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな整備計画に対する目標値での自転車通行環境整備</li> </ul>							

No	事業名	所管課	区分
12	岩槻中央通り線整備事業	建設局 道路部 道路環境課	継続

**【事業概要】**

地域間の連携強化のため整備します。

(さいたま市岩槻区加倉1丁目、4丁目地内)



**【事業計画】**

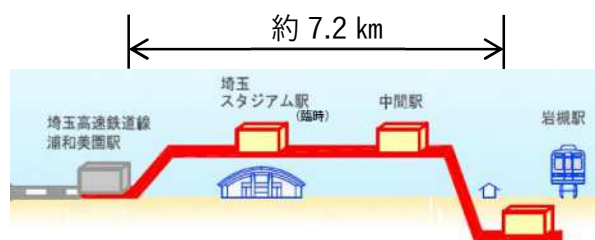
令和8年度(初年度)	令和10年度(中間年度)	令和12年度(最終年度)
<ul style="list-style-type: none"> <li>電線共同溝整備工事</li> <li>歩道整備工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電線共同溝整備工事</li> <li>歩道整備工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電線共同溝整備工事</li> <li>歩道整備工事</li> </ul>

No	事業名	所管課	区分
13	地下鉄7号線延伸	都市戦略本部 未来都市推進部	継続

**【事業概要】**


埼玉高速鉄道線を浦和美園から岩槻まで延伸することにより、市東部地域の成長・発展を図ります。


令和8年3月に鉄道事業者へ事業実施要請を行い、今後は環境影響評価や都市計画決定に向けた手続きなど、延伸実現に向けた取り組みを推進します。



**【事業計画】**

令和8年度(初年度)	令和10年度(中間年度)	令和12年度(最終年度)
<ul style="list-style-type: none"> <li>環境影響評価及び都市計画 手続等に着手</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境影響評価及び都市計画 手続等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>用地交渉等着手</li> </ul>

No	事業名	所管課	区分						
14	岩槻区の観光 PR	岩槻区 区民生活部 観光経済室	継続						
<p><b>【事業概要】</b> 関係団体や関係所管との連携しながら、岩槻の観光パンフレット等を岩槻区外で配布するなど、岩槻区の観光・イベント等をPRします。</p>  <p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和 8 年度（初年度）</th> <th>令和 10 年度（中間年度）</th> <th>令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 岩槻散策マップの配布枚数 11,000 枚</td> <td>・ 岩槻散策マップの配布枚数 12,000 枚</td> <td>・ 岩槻散策マップの配布枚数 13,000 枚</td> </tr> </tbody> </table>				令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	・ 岩槻散策マップの配布枚数 11,000 枚	・ 岩槻散策マップの配布枚数 12,000 枚	・ 岩槻散策マップの配布枚数 13,000 枚
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）							
・ 岩槻散策マップの配布枚数 11,000 枚	・ 岩槻散策マップの配布枚数 12,000 枚	・ 岩槻散策マップの配布枚数 13,000 枚							

No	事業名	所管課	区分						
15	岩槻観光案内所運営事業	経済局 商工観光部 観光国際課	継続						
<p><b>【事業概要】</b> 東武アーバンパークライン岩槻駅東西自由通路内にて岩槻観光案内所を運営します。</p>  <p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和 8 年度（初年度）</th> <th>令和 10 年度（中間年度）</th> <th>令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 岩槻案内所運営 ・ 観光資源の周知、周遊の促進</td> <td>・ 岩槻案内所運営 ・ 観光資源の周知、周遊の促進</td> <td>・ 岩槻案内所運営 ・ 観光資源の周知、周遊の促進</td> </tr> </tbody> </table>				令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	・ 岩槻案内所運営 ・ 観光資源の周知、周遊の促進	・ 岩槻案内所運営 ・ 観光資源の周知、周遊の促進	・ 岩槻案内所運営 ・ 観光資源の周知、周遊の促進
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）							
・ 岩槻案内所運営 ・ 観光資源の周知、周遊の促進	・ 岩槻案内所運営 ・ 観光資源の周知、周遊の促進	・ 岩槻案内所運営 ・ 観光資源の周知、周遊の促進							

No	事業名	所管課	区分
16	岩槻人形博物館管理運営事業	スポーツ文化局 文化部 岩槻人形博物館	継続

**【事業概要】**

人と人形の歴史を調査・研究し、その成果を展示や講座・講演会などを通じて市民を中心とする人々に広く公開することで、人々の人形への親しみを醸成するとともに、人形文化を未来へと継承するため、人形文化の振興・発信に資する取組を実施します。

展覧会や講座・講演会などの博物館の事業や、関連団体等との連携した取組を通じて、本市の特色ある伝統産業である「岩槻の人形」の技術や技法などを情報発信することで、文化産業の支援を実施します。



**【事業計画】**

令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）
・ 展覧会の開催 4 回／年	・ 展覧会の開催 4 回／年	・ 展覧会の開催 4 回／年

No	事業名	所管課	区分
17	岩槻プロモーション活動の推進	都市局 まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所	新規

**【事業概要】**

岩槻まちの戦略会議の協力のもと、岩槻の生徒・学生らのアイデアを取り入れ、まちの魅力や課題、出来事等を、ソーシャルメディア等を活用し、市内の同世代、さらには市内外に情報発信を行います。



**【事業計画】**

令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）
・ 先進事例等の勉強会実施	・ 情報発信開始	・ 情報発信継続

No	事業名	所管課	区分
18	市民アプリ・デジタル地域通貨の活用	経済局 商工観光部 地域活性化推進課	新規

**【事業概要】**

岩槻区内の関係所管や関係団体と市民アプリやデジタル地域通貨の連携により、地域経済の活性化や関係人口の増加など地域課題の解決に資する事業を効果的に実施します。



岩槻 WATSU 相談コーナー




岩槻やまぶきまつり


**【事業計画】**

令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）
岩槻区内のイベント等との連携継続	岩槻区内のイベント等との連携継続	岩槻区内のイベント等との連携継続

### ③取組テーマ3：つくる

No	事業名	所管課	区分						
19	さいたま市伝統産業活性化事業	経済局 商工観光部 商業振興課	継続						
<p><b>【事業概要】</b> さいたま市の貴重な財産である伝統産業及び伝統産業事業所を本市特有の地域資源として指定することにより、その存在と魅力を市内外に広く発信し、事業者の意欲向上及び後世への継承を図り、もって地域経済の活性化に取り組みます。</p>									
									
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">令和 8 年度（初年度）</th> <th style="width: 33%;">令和 10 年度（中間年度）</th> <th style="width: 33%;">令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ガイドブックの発行・漫画冊子(電子版)の周知、ウェブサイト及び SNS による情報発信</td> <td>・ガイドブックの発行・漫画冊子(電子版)の周知、ウェブサイト及び SNS による情報発信</td> <td>・ガイドブックの発行・漫画冊子(電子版)の周知、ウェブサイト及び SNS による情報発信</td> </tr> </tbody> </table>				令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	・ガイドブックの発行・漫画冊子(電子版)の周知、ウェブサイト及び SNS による情報発信	・ガイドブックの発行・漫画冊子(電子版)の周知、ウェブサイト及び SNS による情報発信	・ガイドブックの発行・漫画冊子(電子版)の周知、ウェブサイト及び SNS による情報発信
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）							
・ガイドブックの発行・漫画冊子(電子版)の周知、ウェブサイト及び SNS による情報発信	・ガイドブックの発行・漫画冊子(電子版)の周知、ウェブサイト及び SNS による情報発信	・ガイドブックの発行・漫画冊子(電子版)の周知、ウェブサイト及び SNS による情報発信							

No	事業名	所管課	区分																					
20	地元農産物の普及に向けた取組	経済局 農業政策部 農業政策課	継続																					
<p><b>【事業概要】</b> 生産者による地元農産物の普及活動を支援します。具体的には、地場産農産物を使用した加工品の開発支援や、市民向け地場産農産物に関する講習会を開催することで、地元農産物の普及を図り、消費拡大を目指します。</p>																								
																								
<p>ギャザリング講習会</p>																								
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">令和 8 年度（初年度）</th> <th style="width: 33%;">令和 10 年度（中間年度）</th> <th style="width: 33%;">令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>（取組内容）</td> <td>（取組内容）</td> <td>（取組内容）</td> </tr> <tr> <td>①地場産農産物の加工品の開発支援</td> <td>①地場産農産物の加工品の開発支援</td> <td>①地場産農産物の加工品の開発支援</td> </tr> <tr> <td>②地場産農産物に関する講習会の開催</td> <td>②地場産農産物に関する講習会の開催</td> <td>②地場産農産物に関する講習会の開催</td> </tr> <tr> <td>（目標値）</td> <td>（目標値）</td> <td>（目標値）</td> </tr> <tr> <td>① 1 品以上</td> <td>① 1 品以上</td> <td>① 1 品以上</td> </tr> <tr> <td>② 1 回以上</td> <td>② 1 回以上</td> <td>② 1 回以上</td> </tr> </tbody> </table>				令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	（取組内容）	（取組内容）	（取組内容）	①地場産農産物の加工品の開発支援	①地場産農産物の加工品の開発支援	①地場産農産物の加工品の開発支援	②地場産農産物に関する講習会の開催	②地場産農産物に関する講習会の開催	②地場産農産物に関する講習会の開催	（目標値）	（目標値）	（目標値）	① 1 品以上	① 1 品以上	① 1 品以上	② 1 回以上	② 1 回以上	② 1 回以上
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）																						
（取組内容）	（取組内容）	（取組内容）																						
①地場産農産物の加工品の開発支援	①地場産農産物の加工品の開発支援	①地場産農産物の加工品の開発支援																						
②地場産農産物に関する講習会の開催	②地場産農産物に関する講習会の開催	②地場産農産物に関する講習会の開催																						
（目標値）	（目標値）	（目標値）																						
① 1 品以上	① 1 品以上	① 1 品以上																						
② 1 回以上	② 1 回以上	② 1 回以上																						

No	事業名	所管課	区分						
21	城下町岩槻歴史散策	岩槻区 区民生活部 観光経済室	継続						
<p><b>【事業概要】</b>            岩槻区の歴史的・文化的な観光資源等を巡り、その良さにふれてもらうことで交流人口の増加を図ります。</p>									
									
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和 8 年度（初年度）</th> <th>令和 10 年度（中間年度）</th> <th>令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ アンケート等による参加者の満足度 90%</td> <td>・ アンケート等による参加者の満足度 90%</td> <td>・ アンケート等による参加者の満足度 90%</td> </tr> </tbody> </table>				令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	・ アンケート等による参加者の満足度 90%	・ アンケート等による参加者の満足度 90%	・ アンケート等による参加者の満足度 90%
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）							
・ アンケート等による参加者の満足度 90%	・ アンケート等による参加者の満足度 90%	・ アンケート等による参加者の満足度 90%							

No	事業名	所管課	区分						
22	岩槻散策マップ	岩槻区 区民生活部 観光経済室	継続						
<p><b>【事業概要】</b>            岩槻の見どころを掲載した既存の「岩槻散策マップ」について、マップ上の休憩施設や立ち寄り所の情報をより充実させるなどマップを更新しながら、観光客へ広く岩槻の魅力を発信し、交流人口の増加と地域活性化を図ります。</p>									
									
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和 8 年度（初年度）</th> <th>令和 10 年度（中間年度）</th> <th>令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 岩槻散策マップの配布枚数 11,000 枚</td> <td>・ 岩槻散策マップの配布枚数 12,000 枚</td> <td>・ 岩槻散策マップの配布枚数 13,000 枚</td> </tr> </tbody> </table>				令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	・ 岩槻散策マップの配布枚数 11,000 枚	・ 岩槻散策マップの配布枚数 12,000 枚	・ 岩槻散策マップの配布枚数 13,000 枚
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）							
・ 岩槻散策マップの配布枚数 11,000 枚	・ 岩槻散策マップの配布枚数 12,000 枚	・ 岩槻散策マップの配布枚数 13,000 枚							

No	事業名	所管課	区分
23	半日観光ルート事業（城下町岩槻ルート）	経済局 商工観光部 観光国際課	継続

**【事業概要】**

国内外から本市を訪れる観光客に対して、徒歩と公共交通機関を利用して回遊していただき、周遊の促進を図るとともに、市民に対しても市内の観光資源などの再認識を図ります。

「城下町岩槻ルート」

（8ルートの中の1つ）

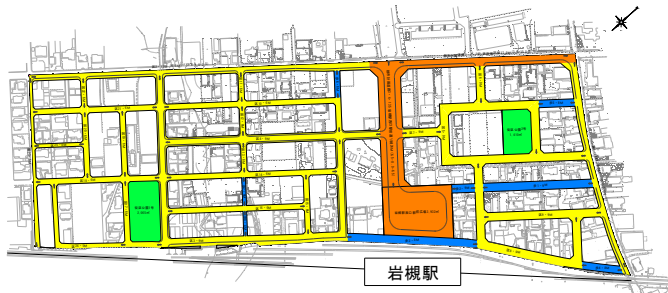
…東玉人形の博物館、愛宕神社、岩槻人形博物館・にぎわい交流館いわつき、時の鐘、岩槻城址公園、酒蔵資料館、遷喬館など




**【事業計画】**

令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 半日観光ルートの PR</li> <li>・ 観光資源の周知、周遊の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 半日観光ルートの PR</li> <li>・ 観光資源の周知、周遊の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 半日観光ルートの PR</li> <li>・ 観光資源の周知、周遊の促進</li> </ul>

#### ④取組テーマ4：たのしむ

No	事業名	所管課	区分																
24	岩槻駅西口土地区画整理事業	都市局 まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所	継続																
<p><b>【事業概要】</b>            さいたま都市計画事業            岩槻駅西口土地区画整理事業            施行面積：11.6ha            公共施設の概要</p> <table> <tr> <td>駅前広場</td> <td>1 箇所</td> </tr> <tr> <td>都市計画道路</td> <td>309.1m</td> </tr> <tr> <td>区画街路</td> <td>3,654.1m</td> </tr> <tr> <td>特殊街路</td> <td>438.2m</td> </tr> <tr> <td>街区公園</td> <td>2 箇所</td> </tr> </table>  <p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和 8 年度（初年度）</th> <th>令和 10 年度（中間年度）</th> <th>令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物等移転</li> <li>・水路改修、造成工事等</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物等移転</li> <li>・道路築造、造成工事等</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物等移転</li> <li>・道路築造、造成工事等</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>				駅前広場	1 箇所	都市計画道路	309.1m	区画街路	3,654.1m	特殊街路	438.2m	街区公園	2 箇所	令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物等移転</li> <li>・水路改修、造成工事等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物等移転</li> <li>・道路築造、造成工事等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物等移転</li> <li>・道路築造、造成工事等</li> </ul>
駅前広場	1 箇所																		
都市計画道路	309.1m																		
区画街路	3,654.1m																		
特殊街路	438.2m																		
街区公園	2 箇所																		
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物等移転</li> <li>・水路改修、造成工事等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物等移転</li> <li>・道路築造、造成工事等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物等移転</li> <li>・道路築造、造成工事等</li> </ul>																	

No	事業名	所管課	区分						
25	リノベーションまちづくり事業の推進	都市戦略本部 未来都市推進部	継続						
<p><b>【事業概要】</b>            空き家・空き店舗などの遊休不動産と人材や産業など今ある地域資源を活用し、まちに新しい価値（コンテンツ）を生み出すことで、雇用の喪失、まちなかの消費の流出、地域コミュニティの希薄化など、地域経営課題の解決を図るリノベーションまちづくりを推進します。</p>  <p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和 8 年度（初年度）</th> <th>令和 10 年度（中間年度）</th> <th>令和 12 年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業希望者を発掘・育成するための講座を実施</li> <li>・遊休不動産オーナーへの普及・啓発</li> <li>・事業周知のためのシンポジウムの開催</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業希望者を発掘・育成するための講座を実施</li> <li>・遊休不動産オーナーへの普及・啓発</li> <li>・事業周知のためのシンポジウムの開催</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業周知のためのシンポジウムの開催</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>				令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業希望者を発掘・育成するための講座を実施</li> <li>・遊休不動産オーナーへの普及・啓発</li> <li>・事業周知のためのシンポジウムの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業希望者を発掘・育成するための講座を実施</li> <li>・遊休不動産オーナーへの普及・啓発</li> <li>・事業周知のためのシンポジウムの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業周知のためのシンポジウムの開催</li> </ul>
令和 8 年度（初年度）	令和 10 年度（中間年度）	令和 12 年度（最終年度）							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業希望者を発掘・育成するための講座を実施</li> <li>・遊休不動産オーナーへの普及・啓発</li> <li>・事業周知のためのシンポジウムの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業希望者を発掘・育成するための講座を実施</li> <li>・遊休不動産オーナーへの普及・啓発</li> <li>・事業周知のためのシンポジウムの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業周知のためのシンポジウムの開催</li> </ul>							

No	事業名	所管課	区分
26	ウォーカブルなまちづくりに向けた取組	都市局 まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所	継続

**【事業概要】**

さいたま市が、2019年8月に「ウォーカブル推進都市」に登録されたことを踏まえ、居心地が良く歩きたくなるまちなかの形成を目指すため、公共空間や空き地等の未利用地の有効活用をはかり、まちなかのにぎわいや、安全で安心して楽しむことができるまちづくりにつなげる「ほこみち制度」等を検討、推進します。



クレセントモールでのイベント

**【事業計画】**

令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の調査検討</li> <li>・社会実験にむけた勉強会等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォーカブルなまちづくりに向けた取組の推進</li> <li>・社会実験の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会実験を活かしたウォーカブルなまちづくりに関する取組の推進</li> </ul>

No	事業名	所管課	区分
27	にぎわい交流館いわつきの活用	経済局 商工観光部 経済政策課	継続

**【事業概要】**

岩槻の歴史及び文化の発信、産業及び観光の振興並びに地域活性化の拠点として、にぎわい交流館いわつきの管理運営を行うとともに、地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業を実施します。






**【事業計画】**

令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）
(取組内容) <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業の実施</li> </ul> (目標値) <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者数 年間 18万人</li> </ul>	(取組内容) <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業の実施</li> </ul> (目標値) <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者数 年間 18万人</li> </ul>	(取組内容) <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のにぎわいの創出に寄与する魅力的な事業の実施</li> </ul> (目標値) <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者数 年間 18万人</li> </ul>

⑤取組テーマ5：はぐくむ

No	事業名	所管課	区分						
28	まちづくりプラットフォームの構築・支援	都市局 まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所	継続						
<p><b>【事業概要】</b> 産学官民など様々な立場、知識をもった人たちが集まり、岩槻の魅力向上に向けて取り組む場となる「まちづくりのプラットフォーム」の構築、運営を支援し、岩槻ならではのまちづくりを推進します。</p> <div style="text-align: center;"> </div>									
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和8年度（初年度）</th> <th>令和10年度（中間年度）</th> <th>令和12年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営支援</li> <li>プラットフォームの担い手の発掘</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営支援</li> <li>プラットフォームの担い手の育成</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営支援</li> <li>組織化支援</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>				令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営支援</li> <li>プラットフォームの担い手の発掘</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営支援</li> <li>プラットフォームの担い手の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営支援</li> <li>組織化支援</li> </ul>
令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）							
<ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営支援</li> <li>プラットフォームの担い手の発掘</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営支援</li> <li>プラットフォームの担い手の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営支援</li> <li>組織化支援</li> </ul>							

No	事業名	所管課	区分						
29	伝統文化や産業の継承	教育委員会事務局 生涯学習総合センター 岩槻本丸公民館	継続						
<p><b>【事業概要】</b> 岩槻区にある歴史、文化等についての各講座を岩槻区内公民館において開催し、岩槻区について理解と知識を深めることで、岩槻区の魅力・価値を改めて見直し次世代へ継承する機会とします。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>									
<p><b>【事業計画】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和8年度（初年度）</th> <th>令和10年度（中間年度）</th> <th>令和12年度（最終年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>岩槻区内公民館において岩槻区の魅力・価値を見直せるような講座を開催する。</li> <li>目標値：アンケートによる参加者の満足度80%以上</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>岩槻区内公民館において岩槻区の魅力・価値を見直せるような講座を開催する。</li> <li>目標値：アンケートによる参加者の満足度82%以上</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>岩槻区内公民館において岩槻区の魅力・価値を見直せるような講座を開催する。</li> <li>目標値：アンケートによる参加者の満足度84%以上</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>				令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩槻区内公民館において岩槻区の魅力・価値を見直せるような講座を開催する。</li> <li>目標値：アンケートによる参加者の満足度80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩槻区内公民館において岩槻区の魅力・価値を見直せるような講座を開催する。</li> <li>目標値：アンケートによる参加者の満足度82%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩槻区内公民館において岩槻区の魅力・価値を見直せるような講座を開催する。</li> <li>目標値：アンケートによる参加者の満足度84%以上</li> </ul>
令和8年度（初年度）	令和10年度（中間年度）	令和12年度（最終年度）							
<ul style="list-style-type: none"> <li>岩槻区内公民館において岩槻区の魅力・価値を見直せるような講座を開催する。</li> <li>目標値：アンケートによる参加者の満足度80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩槻区内公民館において岩槻区の魅力・価値を見直せるような講座を開催する。</li> <li>目標値：アンケートによる参加者の満足度82%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩槻区内公民館において岩槻区の魅力・価値を見直せるような講座を開催する。</li> <li>目標値：アンケートによる参加者の満足度84%以上</li> </ul>							

### 3-4 アクションプラン（第4期）の進め方

#### (1) 進行管理

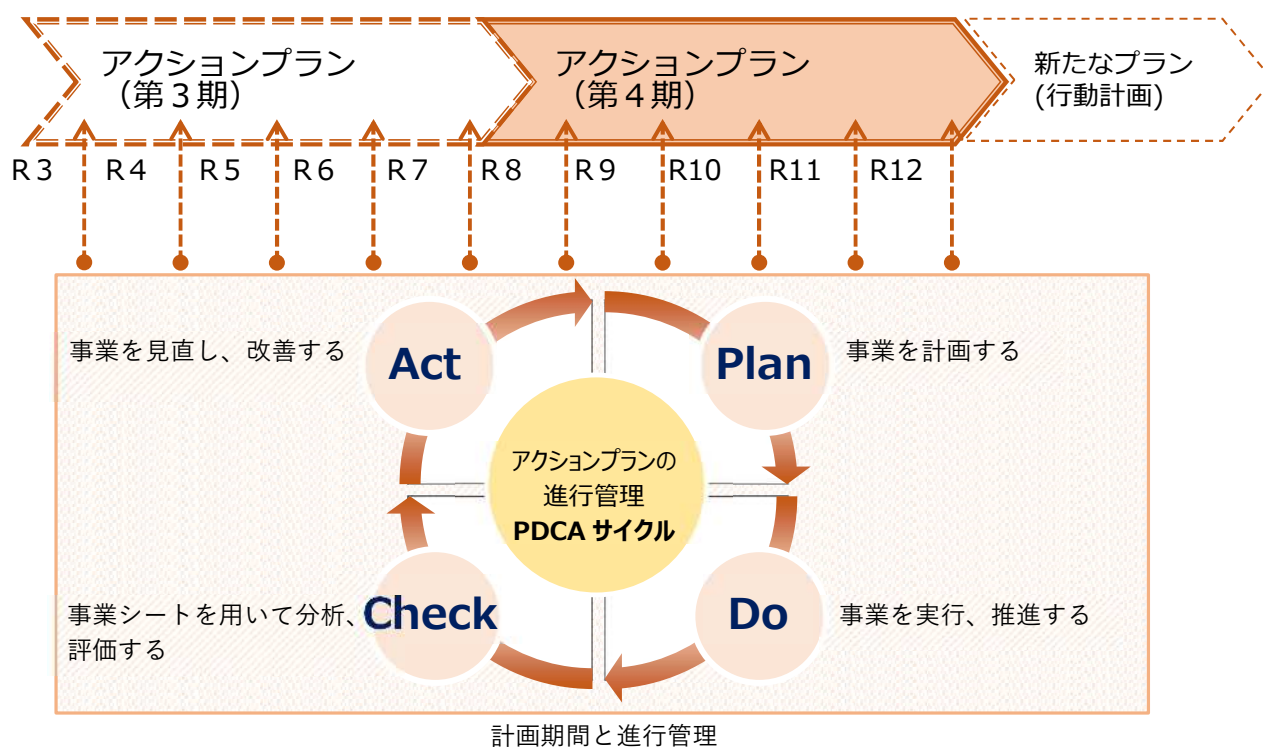
アクションプランに位置付ける個別の事業は、まちなかでの事業推進と、地域からの積極的な参加や行動を促すことによって地区全体のまちづくりをけん引するものとなります。それぞれの事業の実効性を高めるために、各事業の実施スケジュールを定め、事業を取り巻く社会経済環境の変化や市民ニーズの変化などに柔軟に対応しながら進行管理を行う必要があります。

アクションプランに位置付ける個別の事業は、年度ごとに

Plan（計画）⇒ Do（実行）⇒ Check（分析・評価）⇒ Act（見直し・改善）のPDCAサイクルを運用します。年度ごとに、それぞれの事業が計画に沿って実行・推進しているかの評価、それを受けた見直し・改善のサイクルをコンパクトかつスピーディに行うことで、計画の実効性を高めることにつながります。

また、アクションプラン（第4期）の計画期間満了にあわせ、第4期の実施状況、第2次岩槻まちづくりマスタープランの実現状況を勘案しながら、新たなプランの策定につなげるものとします。

なお、まちづくりという性格上、目標や期間を定量的に定めがたいことや事業効果が直ちに現れにくい事業も存在することから、アクションプラン（第4期）の進行管理は、各所管が事業シートを用いて年度・事業ごとに実施状況の報告を行い、アクションプランに位置付けた事業の全体像を把握していきます。



## (2) 事業シートによる評価

事業シートは、アクションプランに位置付ける事業の「事業概要」や「事業目標」、  
「事業方針」や「事業計画」について、各所管と調整の上記入します。

事業シート		作成： 令和 年 月			
取組テーマ				事業区分	新規・継続
事業名		事業期間		所管	
事業概要：			☒・イメージ		
事業目標及び事業方針		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     サンプル                 </div>			
事業計画（工程表）					
	R8	R9	R10	R11	R12
取組内容 目標値					
取組実績					
実績評価					
実績評価の理由					

### (3) 事業シート作成要領

各所管が共通して評価の視点を持つために、以下の要領に従って作成します。

項目	記載内容
取組テーマ	5つのテーマ（みがく・つなぐ・つくる・たのしむ・はぐくむ）から該当するテーマを選択する。
事業区分	継続と新規から選択する。 継続：アクションプラン（第3期）から進められている事業 新規：アクションプラン（第4期）の策定をきっかけとし、新たに選定した事業
事業名・事業期間・所管	事業名・事業期間・所管を記載する。なお、所管先が2以上になる事業は所管課にて調整し、一つの事業シートを作成する。
事業概要	事業の目的や内容を記載する。
図・イメージ	パースやイラスト、写真などでイメージがわく画像を添付する。
事業目標及び事業方針	事業概要を踏まえ、アクションプランの事業期間における事業の目標を、数値などを用いて具体的に設定する。また、計画的に事業を達成できるよう方針を定める。
取組内容・目標値	事業方針を踏まえて、第4期計画期間の取組内容及び目標値を記載する。 目標値は可能な限り、定量目標を採用し、数値として評価できない事業については、定性目標を記載する。
取組実績	当年度の取組実績や目標値に対する実績値を記載する。
実績評価	「評価区分」について 【定量目標】：実績状況が数値で表せる事業 【定性目標】：数値として評価できない事業 A：目標を上回って達成（100%超過）【定量・定性目標】 B：目標を概ね達成（80%以上～100%以下）【定量・定性目標】 C：目標を未達成(80%未満)【定量・定性目標】 —：取組・目標値に関連する取組が出来ず、達成率の算出が出来ない場合または計画廃止となった場合
実績評価の理由	実績評価の理由と今後の対応について記載する。





## 岩槻まちづくりアクションプラン(第4期)

令和8(2026)年6月発行

発行:さいたま市

編集:さいたま市 都市局 まちづくり推進部

岩槻まちづくり事務所

〒339-8585 さいたま市岩槻区本町3丁目2番5号 ワッツ東館4階

TEL 048-790-0234 FAX 048-790-0240